

福山市うつみ市民交流センター運転監視保守業務仕様書

市民部沼隈支所内海支所

本仕様書は、福山市うつみ市民交流センター（以下「交流センター」という。）における運転監視保守業務（運転監視業務、庁舎管理等業務、環境衛生管理等業務）についての大綱を示したものである。したがって、本書に記載していない事項で、業務を遂行するために必要な事項については、発注者と受注者が協議して決定し、本仕様書に添付するとともに、受注者は発注者の指示に基づいて当該業務を実施するものとする。

1 業務名称

福山市うつみ市民交流センター運転監視保守業務委託

2 業務場所

福山市内海町 8 8 番地 6 0

3 業務実施場所

福山市うつみ市民交流センター内防災センター

4 履行期間

2026年（令和8年）4月1日から2029年（令和11年）3月31日まで

I 運転監視業務

1. 業務の目的

交流センターの建築諸設備及び機器の機能を維持するとともに、効率的な運転を行うことによって、快適かつ安全な環境をつくる。なお、業務の具体的な実施要領については、国土交通省官庁営繕部監修の「建築保全業務共通仕様書」によるものとする。

2. 業務の内容

(1) 運転及び監視

- ① 交流センターに設置されている電気設備、空気調和設備、給排水設備、防災設備、並びに建築諸設備等を、安全かつ効率的に運転、監視すること。
- ② 運転中は、中央監視盤で各機器の負荷の変動状況を常に確認し、負荷容量に応じて機器の調整を行うことにより、電力及び燃料の節減に努めること。
- ③ 電流、電圧、圧力、温度等の状態を計器で確認し、規定値を保つよう完全な運転を行うこと。また、各自動制御機器の作動値の変更は、発注者の指示によって行うこと。

(2) 点検及び保守

- ① 前項の機器及び設備が良好な状態を保ち、正常に作動するよう、日常点検を行うこと。
- ② 日常点検により、機器の異常を発見したときは、消耗部品及び材料の取り替え、注油、汚れ等の除去、部品の調整等、軽微な保守作業を行うこと。
- ③ 屋根仕上げ材及び防水施工、建物内の諸設備を3月に1回点検し、異常が認められたときは発注者に報告するとともに、軽微な損壊等については補修すること。
- ④ 樋及びドレン、雨水マス及び排水溝等の状態を3月に1回点検し、ごみ及び堆積物等が認められたときには取り除くとともに、軽微な損壊等は補修すること。

(3) 保安及び防災

- ① 台風、地震等により、災害の発生が予測されるときは、巡回監視を厳重に行い、発注者の指示に従って、被害の予防と拡大防止に努めること。
- ② 漏電等、重大な事故が発生していると思われるときは、遮断機並びに開閉機等の操作を敏速に行うとともに、発注者の指示により適切な措置を講じること。
- ③ 火災等の発生時には、来庁者等を安全に避難させるとともに、現場に急行して適切な処置をとること。また、発注者に連絡し、その指示により防災活動を行うこと。

(4) その他の事項

- ① 国旗、市旗の掲揚に関すること。
- ② 仕様書に明記されていない業務であっても、発注者が必要と認めた業務は、その指示により実施するものとする。

3. 業務従事者及び勤務時間等

(1) 配置人員等

- ① 業務を支障なく遂行でき、法令等に適合するよう、経験豊かで、有能な業務担当者を配置すること。なお、休暇等により要員を欠くときは、業務に支障が生じないよう、発注者の承認を受けて臨時の応援体制を整え、必要な人員を確保すること。
- ② 業務の状況を総合的に把握し、担当者を指導するとともに、発注者及び建築諸設備や機器の保守点検を担当する者等との調整を担当する業務責任者を定めること。
- ③ 業務担当者及び業務責任者については、名簿及び各自の経歴書を発注者に提出し、承認を得ること。また、変更が生じた場合も同様とする。

(2) 資格要件等

- ① 業務責任者は、建築物環境衛生管理技術者の資格を持つ者であること。また、業務を行うものは、担当する業務についての知識と技能を有する者であること。
- ② 業務担当者が行う機器の日常点検については、電気主任技術者、ボイラー技士、危険物取扱者の資格を有する者が定期的の実施状況を把握し、指導及び応援にあたること。

(3) 勤務時間等

- ① 業務を行う日は、交流センター全体の休館日（各年の年末12月29日から年始1月3日まで）を除く毎日とし、勤務時間は午前8時から午後10時までとする。
- ② 発注者が必要と認めたときは、休館日及び早出又は延長の勤務を命じることができるものとする。この場合、出務者の時間外勤務手当等は、契約金額に含むものとする。

4. 提出書類等

(1) 計画書及び報告書

- ① 実施体制、実施工程、業務を行う者が有する資格等、業務を適正に実施するために必要な事項を記載した計画書を作成し、発注者に提出して承認を得ること。
- ② 機器の運転時間、運転中の2時間毎の外気温湿度、電気、ガス、油、水道等の使用量、記録をした者の名前等を記録した運転日報、並びに、機器及び建築設備の状態等を記録した点検保守日報を作成し、翌日、発注者に提出すること。
- ③ 機器及び建築設備に機能の異常、劣化、損傷等が認められたときは、その原因及びとるべき措置を日報に記載するとともに、必要に応じて写真等を添付すること。また、修繕及び消耗部品等の交換等を行った場合も、その内容を記載すること。

- ④ 法令に基づく届出書及び報告書等については、当該書類の作成及び提出について、発注者の指示により、その事務を代行するものとする。
- ⑤ 建築基準法第12条第2項（建築物）及び第4項（昇降機以外の建築設備）の点検について、法令に基づき必要とされる点検資格を有する者が点検を行い、本市指定様式にて毎年1回点検結果を報告するものとする。ただし、打診による外壁点検などは記入を省くことができるものとする。

(2) 書類の管理等

- ① 発注者の指示により、運転日報、点検保守日報、及び交流センターの竣工図書類、並びに法令に基づいて提出した届出書及び報告書等の写等を保管、管理すること。
- ② 発注者から、業務の実施状況や設備及び機器類の状態並びに修繕等の必要性等について報告を求められたときは、保管している書類をもとに考察し、報告すること。

5. 費用負担等

(1) 工具及び材料

- ① 点検に必要な工具及び計測機器等の機材については、設備及び機器に付属して設置されているものを除いて、また、保守に必要な消耗部品又は材料、油脂等については、発注者が支給するものを除いて、受注者の負担とする。
- ② 消耗部品や材料等の予備品及び在庫品、工具及び機材等は、いつでも、必要なものを使用できるよう、常に整理しておくこと。

(2) その他の費用

- ① 業務を実施するために必要な電気、水道等の料金は、原則として発注者の負担とする。
- ② 業務を実施するうえで発生した事故の責任は、すべて受注者の責に帰すものとし、これの処理に要する費用は、すべて受注者が負担するものとする。

6. その他の事項

(1) 安全管理等

- ① 防災センター及び機械室は、関係者以外の入室を禁じるものとする。ただし、発注者が必要と認めたときは、この限りでない。
- ② 作業を行う場所若しくはその周辺に第三者が存するとき、又は立ち入る恐れがあるときは発注者に報告し、事故防止のために必要な措置を講じること。

(2) 服務管理

- ① 業務にあたる者は、所定の制服及び名札を着用し、来庁者等には丁寧に対応すること。

(庁舎管理等業務)

1. 業務の目的

内海支所の執務時間外及び休日に、図書の貸出、施設利用の案内等を行うことにより、市民サービスの向上を図るとともに、災害等が発生しないよう庁舎を管理する。

2. 業務の内容

(1) 庁舎管理等

- ① 庁舎内を巡視して異常の有無を点検し、異常を発見したときは、直ちに発注者へ報告するとともに、その指示によって適切な措置をとること。
- ② 来庁者の問い合わせ等に対して適切に対応するとともに、多目的ホール及び研修室等の利用者に対して、機器等の取り扱いの説明と鍵の受け渡しを行うこと。

③ 日々の業務を終了するにあたっては、在庁者の有無、施錠及び火気の有無等を点検し、事故や盗難、火災等の予防に努めること。

(2) 文書授受等

① 休日及び内海支所の執務時間外に届いた郵便、各種文書等を受け取って厳重に保管し、その日に最も近い休日でない日の午前中に、発注者に届けること。

② 休日の午前8時30分から午後5時15分までの間に、死亡、埋火葬許可、婚姻等の届や申請があったときは、直ちに日直員に連絡すること。

① 図書貸出等

① 休日の午前9時から午後5時30分までと、休日でない日の午後5時15分から午後5時30分までの間に、交流センター図書室の蔵書の貸出事務を行うこと。また、中央図書館等の蔵書の貸出を希望する市民から予約券を受け取り、その日に最も近い休日でない日の午前中に、発注者に届けること。

② 図書を返却するため前項の時間内に来庁した市民から当該図書を受け取り、その日に最も近い休日でない日の午前中に、発注者に届けること。

3. 従事者及び時間等

(1) 業務従事者

業務の処理は、運転監視等業務の従事者をもって、その任にあてるものとする。

(2) 業務時間

運転監視等業務を実施する日のうち、内海支所の執務日については午後5時15分から午後10時まで、休日については午前8時30分から午後10時までとする。

II 定期点検保守管理業務

1. 目的

市民交流センターの維持管理に関して、常に環境衛生上良好な状態を維持するとともに、市民交流センターに設置している設備機器の定期保守点検（法令で定める場合には、当該法令の定める事項を満たす）を実施し、常に機器を良好な運転状態に保つことを目的とする。

2. 一般的事項

(1) 本仕様書は、業務及び設備機器の定期点検保守業務の大綱を示すものであって、運転監視業務の一般的な事項に準じる。

(2) 受注者は定期保守点検を実施する前に、業務責任者を定め定期保守点検実施者、実施体制、実施工程、業務を行うものが有する資格等の業務を適正に実施するために必要な事項を記載した業務計画を提出し、発注者と協議し、承諾後実施するものとする。

業務担当者の安全衛生に関する管理は、業務責任者が責任者となり、関係法令に従って行う。

(3) 定期点検及び保守、運転等の作業にあたっては、常に整理整頓を行い、危険な場所には必要な安全措置を講じ事故の防止につとめる。点検及び保守運転等の作業を行う場所若しくはその周辺に第三者が存する場合又は立ち入るおそれがある場合には、危険防止に必要な措置を施設管理者に報告のうえ、当該措置を講じて事故の発生を防止する。

(4) 受注者は、定期保守点検の実施に当たって、常に設備の保全につとめ設備点検の結果、異状が判明したときは、速やかに発注者に報告し指示に従うものとする。

(5) 受注者は、定期保守点検結果の状態報告等ただちに発注者へ報告するものとし、点検業務

報告書を作成し速やかに発注者へ提出する。なお、必要に応じ劣化状況を示す写真及び図面を提出する。

- (6) 受注者は保守点検の実施にあたり、設備備品等その他の造営物をき損した場合には、発注者に報告するとともに速やかに原形に復帰しなければならない。
- (7) 定期保守点検に必要な測定器、工具、事務用品、薬品類、保守用物品については、設備機器に付属して設置されているものを除き受注者の負担とする。
- (8) 定期保守点検に必要な電力、水、ガス及び故障発生や点検中に発見された不具合に伴う調査費、修理費、部品費は発注者の負担とする。
- (9) この仕様書に明記なき事項又は質疑を生じた事項は、発注者と受注者が協議して定めるものとする。

3. 定期点検保守管理内容

(1) 害虫駆除業務

① 一般的事項

建築物環境衛生管理基準（施行規則第4条の4及び第4条の5）に基づき、市民交流センターの害虫駆除のため大綱を示すものであって、本仕様書に明記されていない業務であっても、発注者が必要と認めた業務は、その指示により委託金額の範囲内で誠実に実施するものとする。

② 業務内容

ア 発生源処理（面積867㎡）

湯沸室、便所、更衣室、シャワー室、収蔵庫、調理実習室、ごみ集積場、及び温浴プール関連施設とし、空間噴霧及び残留噴霧で処理する。

イ 一般面処理（面積2400㎡）

ULV機による噴霧で処理すること。

③ 業務の順序等

ア 業務実施計画書を提出し、発注者と協議のうえ承認を得て実施すること。

イ 業務の際、移動できるものは移動して実施し、実施後は片付けをすること。

④ 業務の実施時期

年2回で、1回目は最も効果が大きい時期（6月ごろ）に、2回目は、1回目の検査に合格した後6月以内に実施すること。なお、その日時については発注者が指示するものとする。

⑤ 使用薬剤

無臭性、低毒性のものを感染症予防法施行規則の基準に従って使用する。

発生源に対しては、水性ペルメトリン5%乳剤2～4倍液を1㎡あたり2～4cc 散布（ULV施行）し、さらに低臭性フェニトロチオン5%ジクロロボス2%混合乳剤10倍液を1㎡あたり50cc 噴霧（残留処理）すること。また、トイレ、湯沸室についてはさらにスミチオンMC剤を噴霧すること。

一般面については、水性ペルメトリン5%乳剤2～4倍液を1㎡あたり1～2cc 散布（ULV施行）し、低臭性フェニトロチオン5%ジクロロボス2%混合乳剤10倍液を1㎡あたり50cc 噴霧（残留処理）すること。

⑥ 実施の確認

業務終了後に次のとおり確認を受けること。

ア 業務終了直後の確認

発注者の検査を受け、業務実施計画書に実施済確認印を受けること。

イ 一定期間後の確認

業務終了直後の確認日から30日以内に効果の確認を受け、駆除効果が小さいことが判明したときは手直しすること。

⑦ その他注意事項

ア 火災及び盗難の防止、通気衛生に留意し、作業終了後は、確実に施錠すること。

イ 温湿度調整をしている部屋の扉、窓等の開閉は、特に注意すること。

ウ 薬剤を撒布する際は、書類、器物等を汚染しないよう、とくに留意すること。

(2) 空気環境測定業務

① 一般的事項

市民交流センターの室内空気環境測定は、建築物環境衛生管理基準（施行規則第2条及び第3条、並びに第3条の2）に準じて実施し、建物の室内空気環境の状況を把握するとともに常に衛生的管理を推進するものである。

② 測定項目

浮遊粉塵の量、一酸化炭素及び二酸化炭素の含有率、温度及び相対湿度、気流、ホルムアルデヒドの量とする。

③ 測定箇所

諸室の規模及び用途、空調の方式や系統、室内の設備及び備品等の配置等を考慮し、建物全体の空気環境が十分に把握できる場所から3箇所を選定すること。

④ 測定周期

測定間隔は2ヶ月以内に1回、定期的に行うものとし、測定回数は各項目ごとに1日2回実施する。

ホルムアルデヒドの量については、特定建築物の大規模の修理又は模様替（以下「建築物」という。）を行ったとき、当該建築物等を行った居室において、当該建築等を完了しその使用を開始した日以降1回実施する。

⑤ 測定を行う者の資格

測定を行う者は、建築物における衛生環境の確保に関する法律施行規則第26条第2項に定める空気環境測定実施者とする。

⑥ 測定結果の報告

測定結果は、速やかに発注者へ報告する。また、測定の結果、管理基準値に適合しない場合には、その原因を推定し、発注者に報告する。

(3) 電気錠保守点検業務

① 定期保守点検機器

- ・電気錠制御盤 一式
- ・電気錠設置扉 5箇所

- ② 定期保守点検回数
1回/年
- ③ 定期保守点検内容
 - ア 電源回路の点検（絶縁測定を含む）
 - イ インターロック回路等の制御状態確認調整
 - ウ 運転電圧、電流の測定
 - エ 扉側電気錠の動作確認、調整
 - オ 総合点検調整
 - カ 火災連動の確認、停電時の確認
 - キ その他必要な点検

(4) 消防用設備保守点検業務

- ① 定期保守点検機器
 - ア 消火器設備 一式
 - イ 自動火災報知設備 一式
 - ウ 非常放送設備 一式
 - エ 誘導灯設備 一式
 - オ 消火栓設備 一式

機器名称及び種別等	数量	単位
① 消火器設備		
粉末消火器小型	23	本
② 自動火災報知設備		
受信機 (P型 1級) 7回線	1	面
差動式スポット型熱感知器	57	個
定温式スポット型熱感知器	20	個
光電式スポット型煙感知器	25	個
発信機 (P型 1級)	7	個
表示灯	7	個
電源点検	1	式
配線点検	1	式
③ 非常放送設備		
増幅器操作部 120w 7/20回線	1	台
自動火災報知設備連動	7	台
スピーカー回線	69	個
音量調整器	69	個
遠隔操作器	1	台
起動装置	7	個
常用電源	1	式

非常用電源	1	式
④ 誘導灯設備		
誘導灯	28	灯
誘導標識	28	枚
⑤ 消火栓設備		
加圧送水装置	1	台
表示盤	1	式
消火栓（屋内型）1号消火栓	7	台
圧力調整弁	1	台
表示灯	7	個
放水口	7	基
常用電源	1	式
配線点検	1	式
⑥防排煙設備		
連動制御盤	1	面
常用電源	1	式
非常電源	1	式

※（6）防火設備等保守点検業務に係る点検を含む。

② 定期保守点検仕様

ア 定期保守点検回数

- ・ 外観機能点検回数 2回／年
- ・ 総合点検 1回／年

イ 定期保守点検内容

消防法、並びに同法施行規則及びこれに基づく消防庁告示に定めるところによるほか「消防用設備等の点検基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式」及び「消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果について様式」に定めるところにより適正に行う。

（5）防火対象物定期点検管理業務

① 一般的事項

一定の防火対象物の管理について権限有する者は、防火対象物点検資格者に防火管理上必要な業務等について点検させ、その結果を消防署長に報告が義務付けられており、その業務を委託するものです。

- ・ 実施にあたっては発注者と協議して行う。
- ・ 業務完了後は報告書を発注者に提出する。

（6）防火設備等保守点検業務

①定期保守点検機器

防火設備機器 一式

機 器 名 称	種 別	数 量	単 位
【防火設備等】			
防火扉		2	個
防火シャッター		1	個

※防火設備等の点検は関連する感知器及び連動制御盤の点検を含む。

② 定期保守点検仕様

ア 定期保守点検回数

- ・外観機能点検回数 2回／年
- ・総合点検 1回／年

イ 提出する点検報告書

- ・点検結果表
- ・点検状況及び不具合の状況写真

Ⅲ 仕様書の業務内容等に関する問い合わせ先

福山市内海町88番地60

福山市市民局市民部沼隈支所内海支所 Tel (084) 986-3111

福山市うつみ市民交流センターの概要

○ 建物概要

- | | |
|----------|---|
| 1. 立地場所 | 福山市内海町88番地60 |
| 2. 敷地面積 | 17,148.27㎡ |
| 3. 建築面積 | 3,403.00㎡ |
| 4. 延床面積 | 3,523.71㎡
・本体1階 3,267.55㎡ ・本体2階 256.16㎡
・水防倉庫 41.20㎡ ・車寄せ 36.75㎡
・駐輪場 25.58㎡ |
| 5. 高さ | 最高高さ 10.30 m 最高軒高 9.70 m |
| 6. 建築構造 | 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造（耐火建築物）2階建て |
| 7. 主要仕上げ | 外装 ・外壁：磁器質角タイル、アクリルシリコン樹脂塗装
・屋根：コンクリート＋アスファルト露出防水（シルバー吹付）
・窓：アルミニウム製建具、フロート板ガラス
内装 ・床：磁器質タイル、ビニール床タイル、ビニール床シート、
タイルカーペット、フローリング |

○設備概要

- | | |
|---------|---|
| 1. 建築設備 | 自動ドア、電動シャッター、舞台用バトン及び吊物、トップライト
舞台昇降機（定員1名、積載量200kg、3m/分）
中央監視設備（防災センターに設置） |
| 2. 電気設備 | 高压受電設備 3φ3W、6.6kV（屋内キュービクル）
操容量 650kVA
その他諸設備 フリーアクセス、拡声装置、インターホン、電気時計、
TV共聴、電気錠、多目的便所呼出装置、
舞台音響及び照明装置、街路灯 |
| 3. 機械設備 | 空調設備 空冷式ビル用マルチエアコン
給水設備 受水槽（FRP）2m ³ 、水道直結方式
給湯設備 ガス給湯器（調理実習室、防災センターシャワー室）
貯湯式電気給湯器（飲料水）
温浴プール用真空温水発生機（灯油焚）
貯湯タンク3,000ℓ |
| 4. 防災設備 | 自動火災報知機、非常放送設備、屋内消火栓（圧力水槽方式加圧送水装置）
防火戸、誘導灯、内蔵式非常照明、避雷針、消火器 |
| 5. 電話設備 | デジタル交換機 |

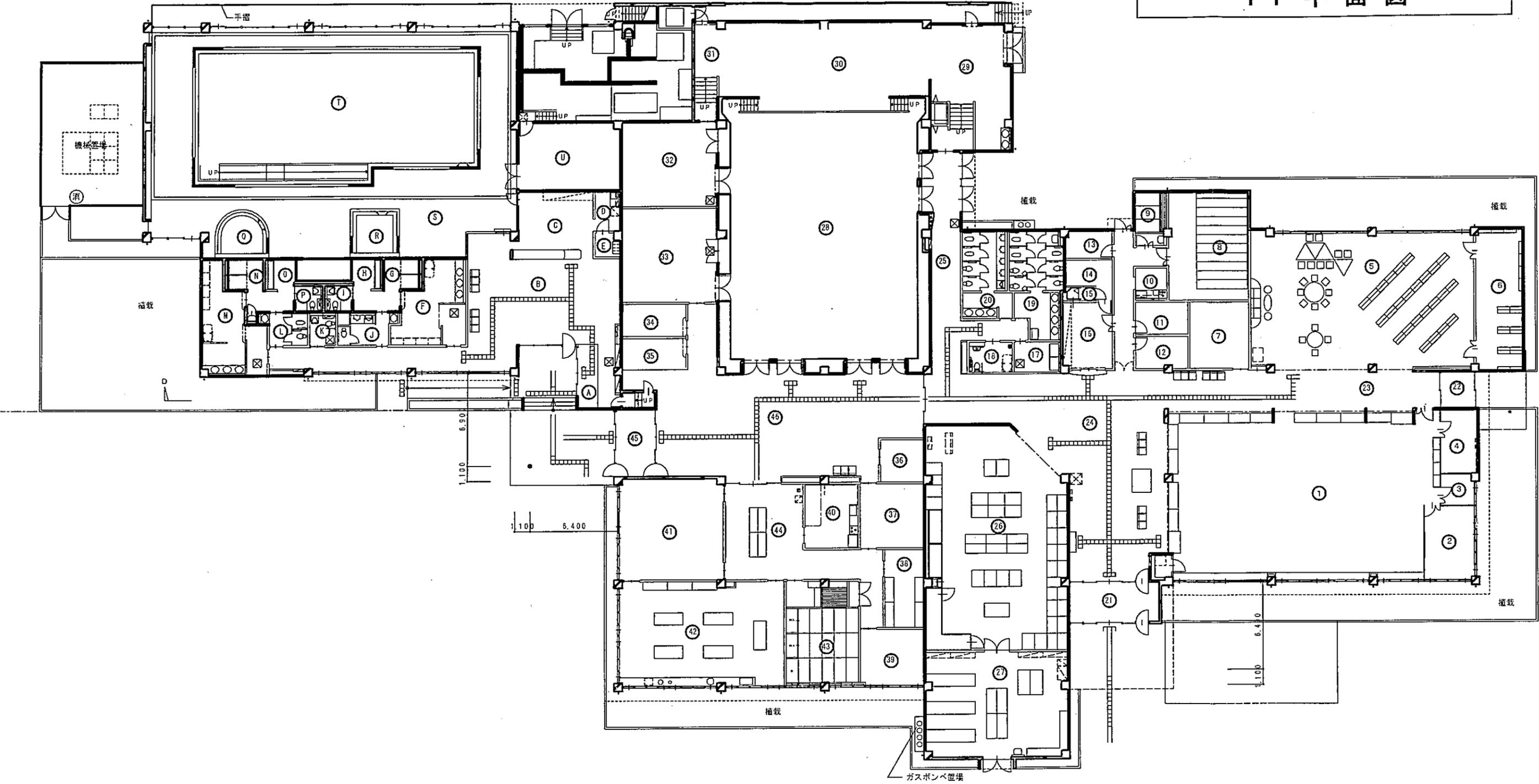
福山市うつみ市民交流センター各室名称一覧

番号	名称
1	支所事務室
2	第1会議室
3	倉庫1
4	印刷室
5	図書室
6	図書倉庫
7	第2会議室
8	書庫
9	清掃員控室
10	湯沸室
11	男子更衣室1
12	女子更衣室1
13	防災無線室
14	休憩室
15	シャワー室
16	防災センター
17	洗濯室
18	多目的便所
19	女子便所
20	男子便所
21	風除室1
22	風除室2
23	廊下1

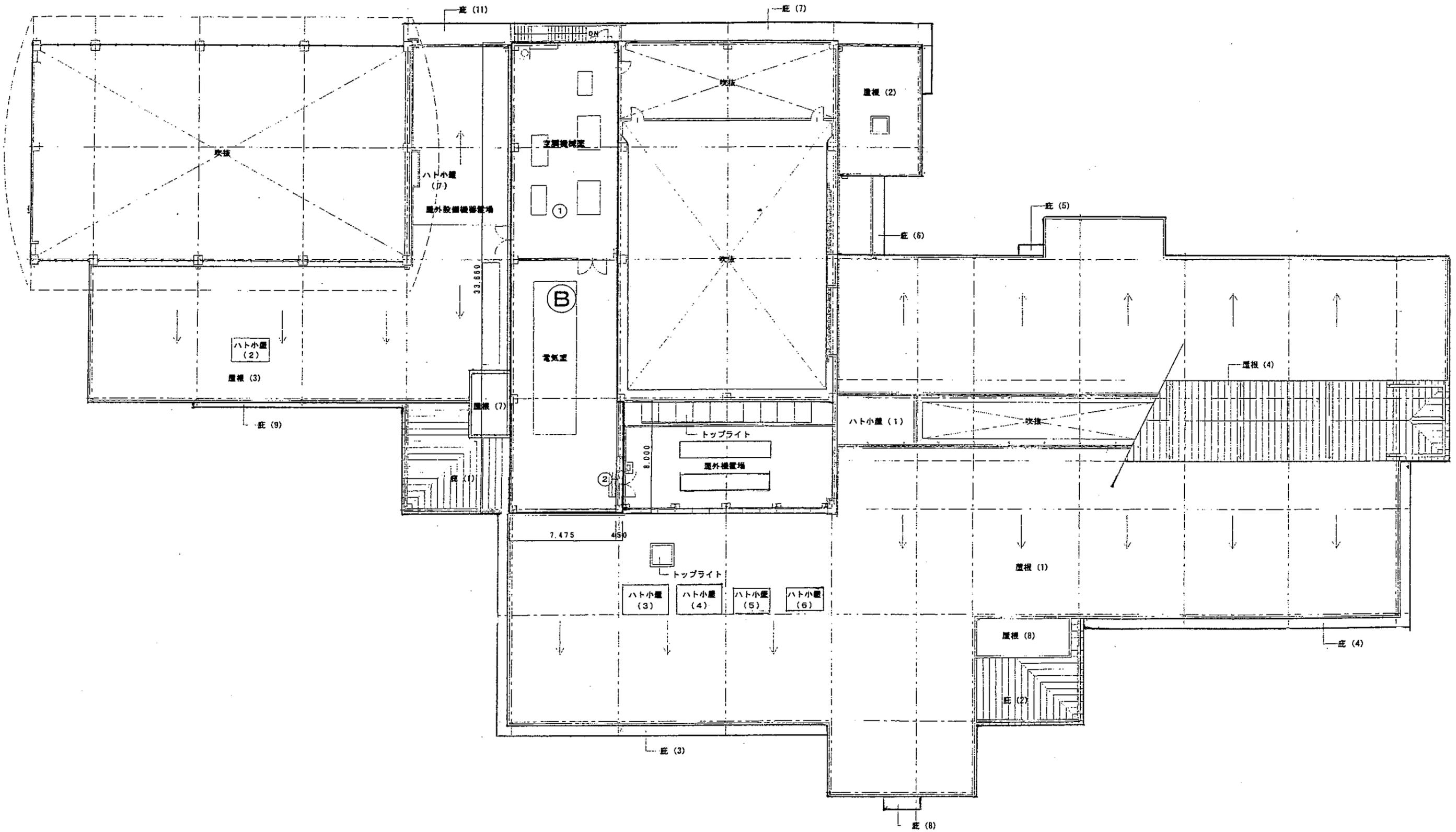
番号	名称
24	ホール
25	廊下2
26	資料展示室
27	收藏庫
28	多目的ホール
29	袖舞台1
30	舞台
31	袖舞台2
32	控室
33	倉庫2
34	女子更衣室1
35	男子更衣室2
36	相談室1
37	相談室2
38	資料倉庫
39	相談室3
40	診察室
41	第1研修室
42	調理実習室
43	第2研修室
44	待合ホール
45	風除室3
46	ホワイエ

記号	名称
A	風除室
B	ホール・廊下
C	監視事務室
D	湯沸室
E	更衣室
F	男子脱衣室
G	男子シャワー室
H	男子前室
I	男子多目的便所
J	男子便所
K	多目的便所
L	女子便所
M	女子脱衣室
N	女子シャワー室
O	女子前室
P	女子多目的便所
Q	ジャグジー
R	全身浴槽
S	プールサイド
T	プール
U	倉庫
V	機械室

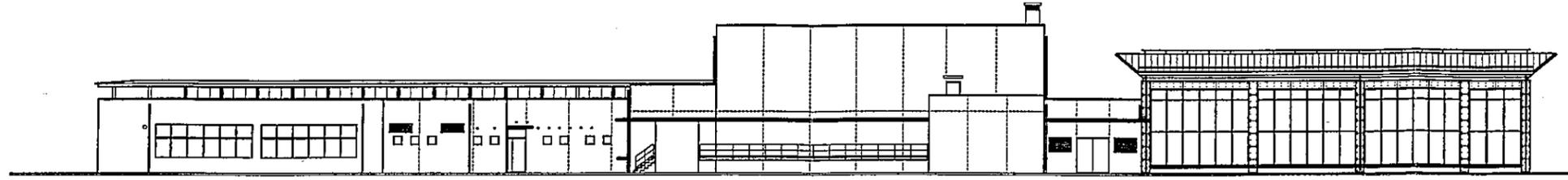
福山市うつみ市民交流センター
1F 平面図



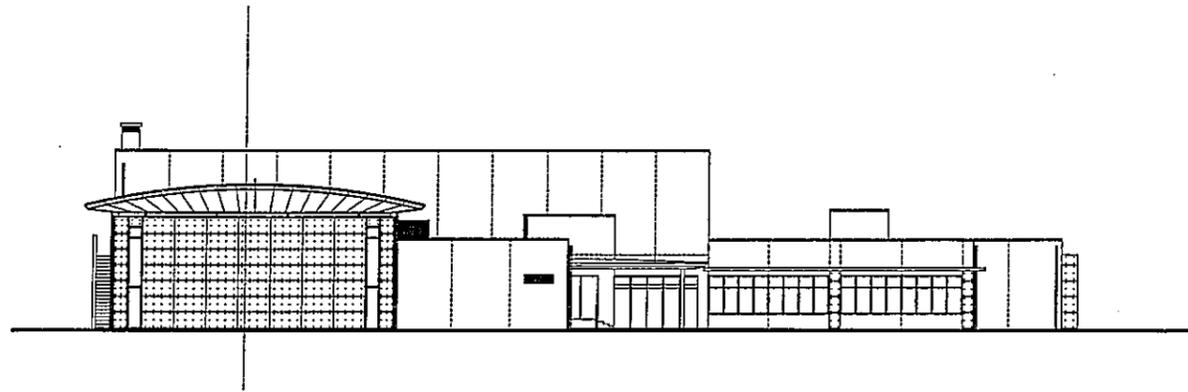
福山市うつみ市民交流センター2F平面図



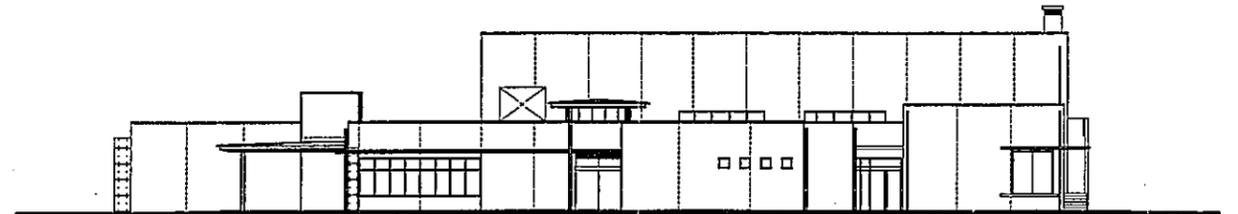
福山市うつみ市民交流センター立面図



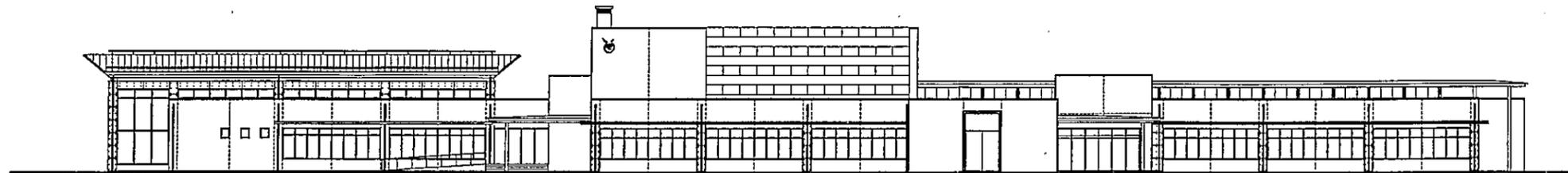
北側立面図



西側立面図

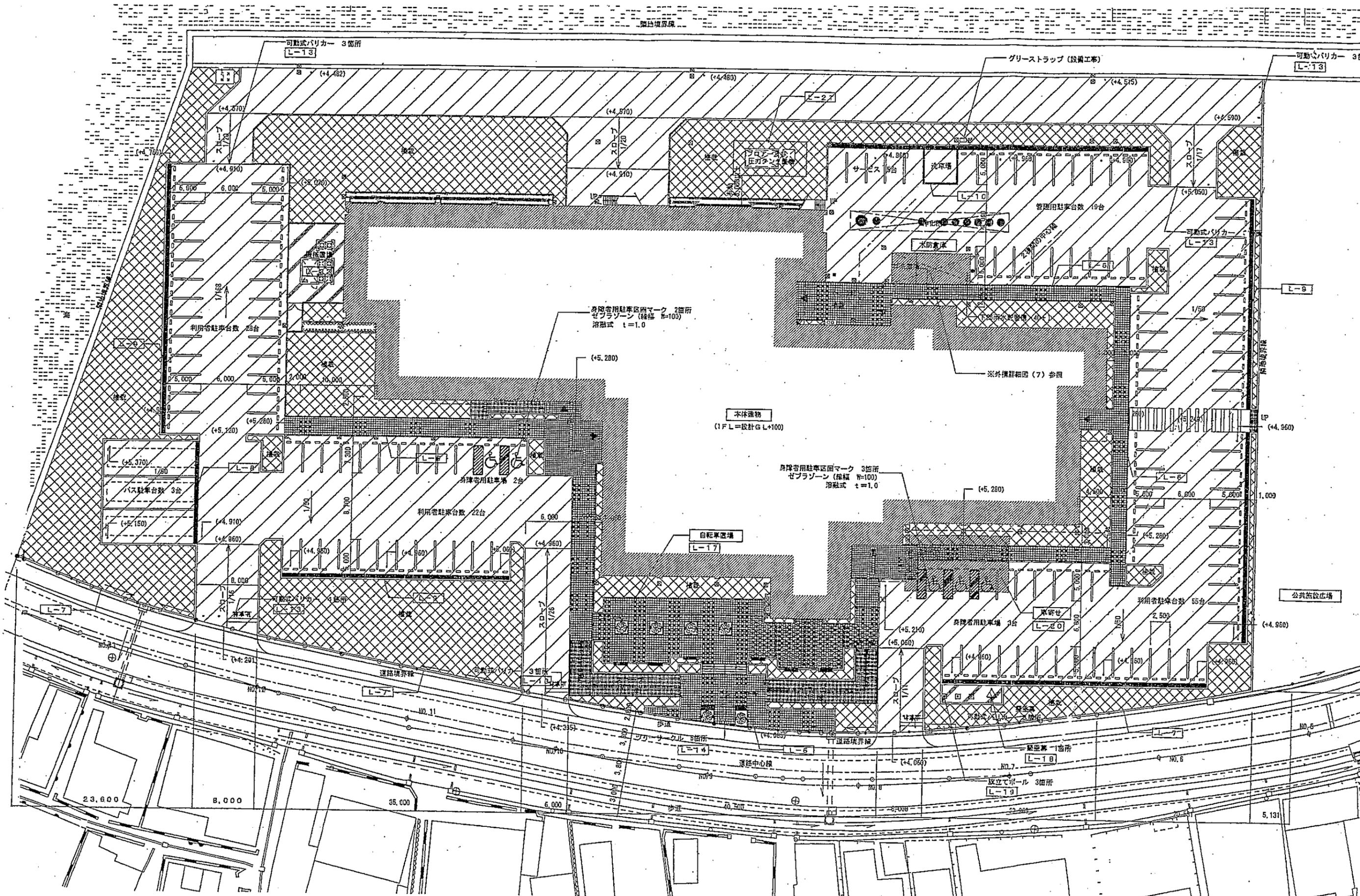


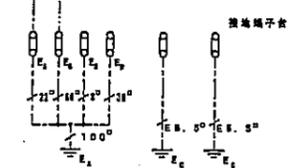
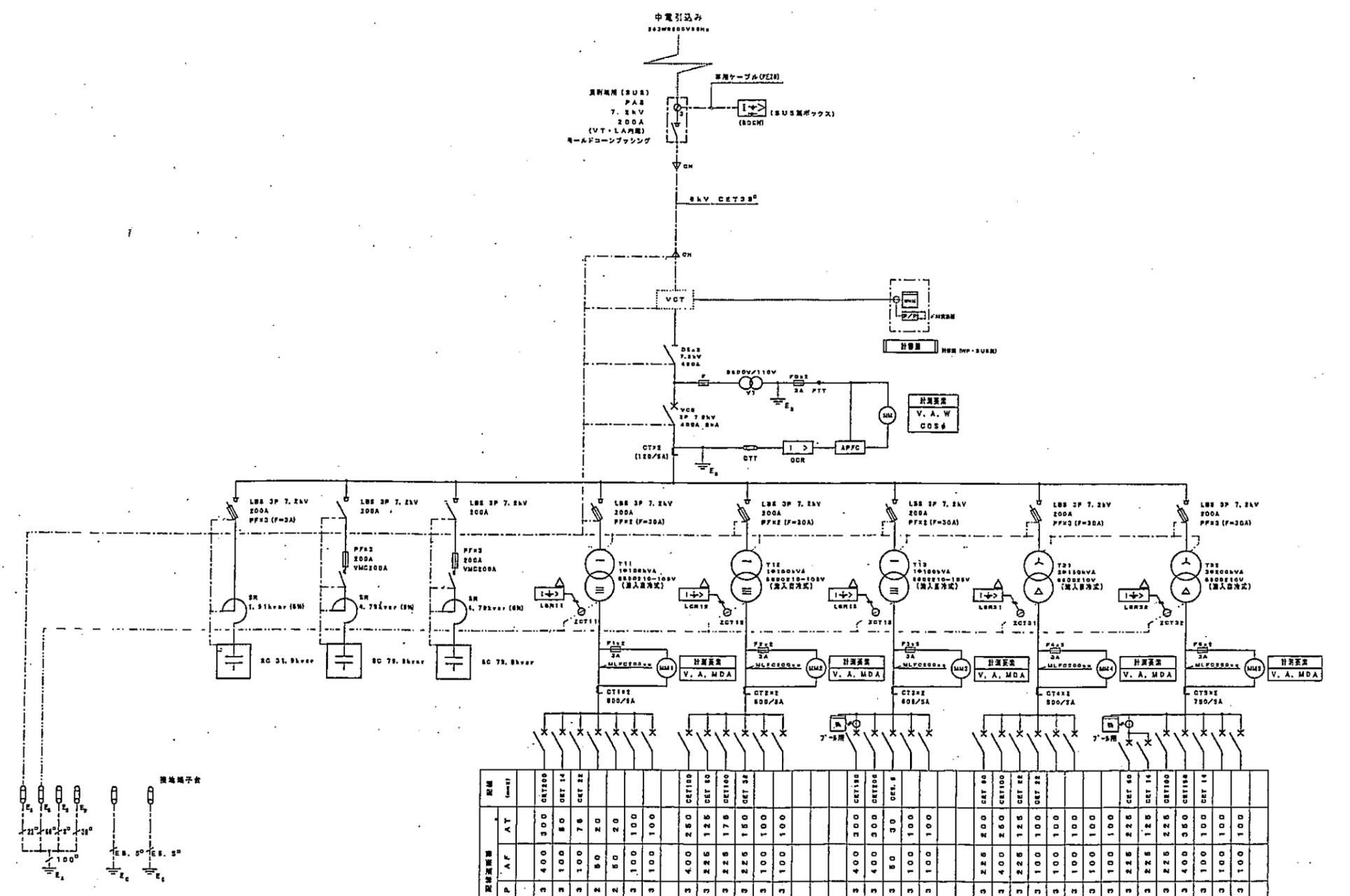
東側立面図



南側立面図

福山市うつみ市民交流センター外構図





機台番号	機台名称	消費電力 (kW)	配線仕様		備考
			AF	AT	
L11	照明機	60.0	3 400 300	DET00	
L12	イベント分電盤	10.0	3 100 80	DET 14	
L13	1BL-1	10.1	3 100 78	DET 21	
	1OR機		2 80 20		
	室内照明・機台		2 80 20		
	予備		3 100 100		
	予備		3 100 100		
L21	10L-1-1WL-1	45.2	3 400 280	DET100	
L22	10C-1	23.8	3 225 125	DET 80	
L23	10L-2-1LL-1	28.6	3 225 175	DET100	
L24	17L-1-1RL-1	24.9	3 225 150	DET 34	
	予備		3 100 100		
	予備		3 100 100		
L31	1FL-1	83.6	3 400 300	DET100	
L32	1HL-1-1L1-1	87.9	3 400 300	DET100	
L33	2AL-1	3.4	3 80 30	DET 6	
	予備		3 100 100		
	予備		3 100 100		
P11	2AM-1	38.0 (kW)	3 225 200	DET 80	
P12	2AM-1	48.8 (kW)	3 400 250	DET100	
P13	1GM-1	17.8 (kW)	3 225 125	DET 22	
P14	動力機	16.8 (kW)	3 100 100	DET 22	
	予備		3 100 100		
	予備		3 100 100		
P21	1PM-1機	40.3 (kW)	3 225 225	DET 60	
P22	2AM-1	14.3 (kW)	3 225 125	DET 14	
P23	2AM-2	48.4 (kW)	3 225 225	DET100	
P24	2AM-2	52 (kW)	3 400 350	DET100	
P25	大機分電盤	10 (kW)	3 100 100	DET 14	
	予備		3 100 100		
	予備		3 100 100		

電灯(照明)部 No. 1電灯部 No. 2電灯部 No. 1動力部 No. 2動力部

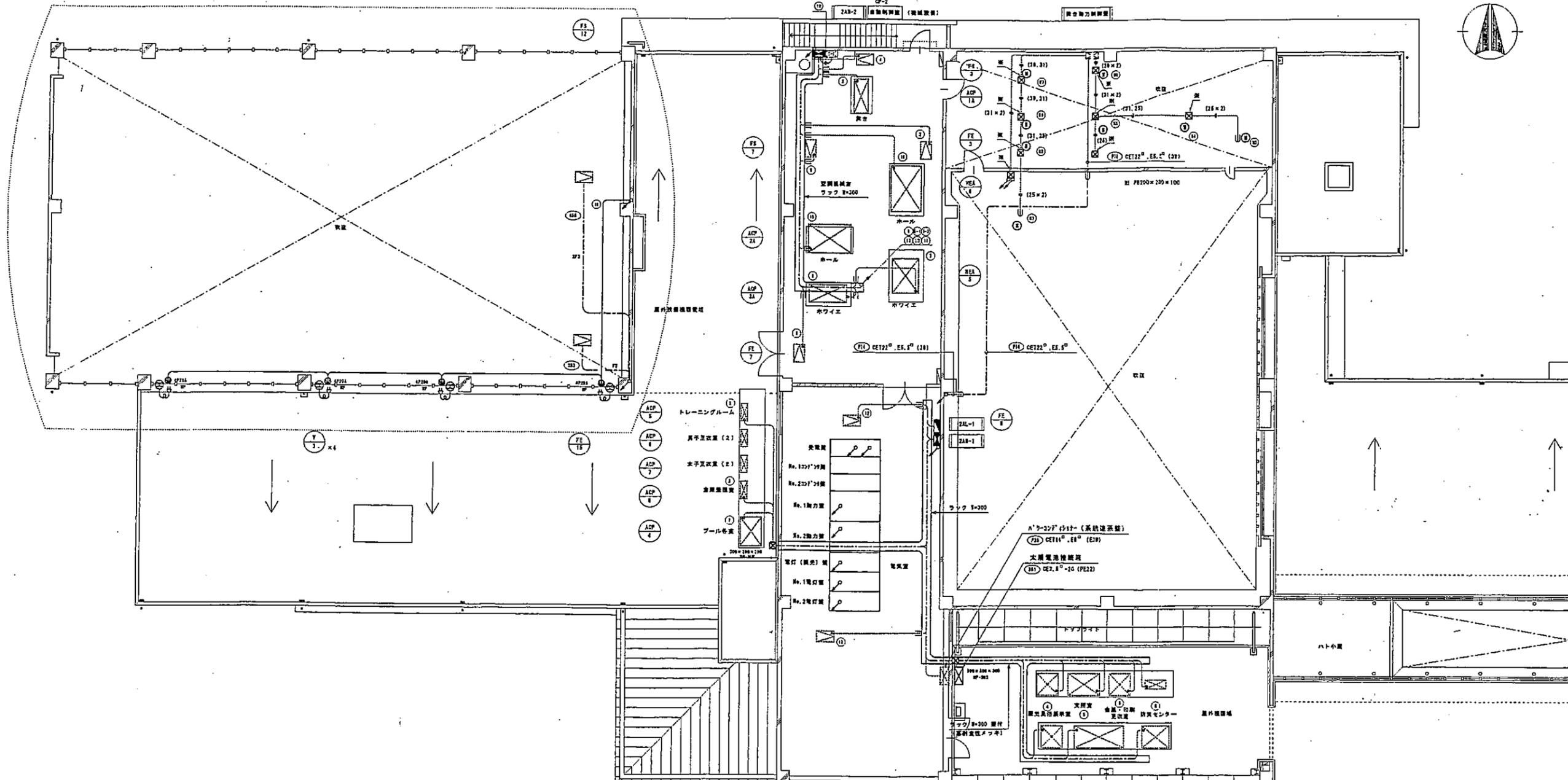
凡例	記号	名称	備考
	PDS	キャビネット用電源	モールド型 400A
	FAS	高圧交流中央負荷用開閉器	DG尺付開閉器 500A 特殊設計
	CH	ケーブルヘッド	LA・VT内蔵ステンレス製
	VCT	電力用接触器	電力会社取付
	WHM	取付用電力設計	電力会社取付
	DE	電動機	エボネレ調子
	LA	変圧器	キャブ付 酸化亜鉛製
	VCS	真空遮断器	
	VCE	真空接触器	
	LBS	高圧交流負荷用開閉器	機架ヒューズ付(無し) ストライカー取付 機架アクリル板付
	FC	高圧カットアウトスイッチ	
	PF	高圧真空ヒューズ	機架型・ストライカー
	T	変圧器	油入自冷式・巻線型
	EC	高圧電圧コンデンサ	放電抵抗内蔵・放電抵抗取付
	BR	高圧リアクトル	油入
	VMC	高圧電圧検出装置	真空
	VE	高圧真空開閉器	
	ZPD	接地用コンデンサ	
	EI (00)	過電流検出器	増設部 (機架取付)
	Z7 (UV)	不足電圧検出器	増設部
	SIG (00G)	絶縁経路監視装置	増設部 停止部
	BT (00)	絶縁方向検出装置	ステンレス製ボックス入り(機架付)
	MDCS	絶縁監視装置	フラッシュプレート付
	(HMCS)	(絶縁監視装置用監視器)	(絶縁監視用は青色とする)
	ELCS	絶縁監視装置	フラッシュプレート付
	VT	計器用変圧器	モールド型
	OT	計器用変圧器	モールド型
	ZCT	電圧計	モールド型 真空型
	V	電圧計	広角型 110V 1.5級
	A	電圧計	広角型 110V 1.5級
	MDA	最大電流検出計	広角型 110V 1.5級
	W	電力計	広角型 110V 1.5級
	COSS	電力計	広角型 110V 1.5級
	F	電力計	広角型 110V 1.5級
	WA	電力計	普通型 機架付
	VB	電圧計切換スイッチ	
	AB	電圧計切換スイッチ	
	VIT	計器用変圧端子	
	CTT	計器用変圧端子	
	PA/P	パルス変換器	
	⊙	電力計用電圧端子	点
	○	電力計用電圧端子	点
	□	電力計用電圧端子	点
	△	電力計用電圧端子	点 一用

- 凡例事項
- 絶縁監視装置の定格電圧及び遮断容量は下記による。
電圧計電圧 1φ100kVVA : AC220V 23.2kA以上 (≧1800V)
電力計電圧 3φ150kVVA : AC220V 17.8kA以上 (≧1800V)
電力計電圧 3φ200kVVA : AC220V 22.1kA以上 (≧1800V)
 - 付属品、予備品として取付すること。
電力ヒューズ : 遮断容量 100MVA
ダイスコンタクト : 異種巻線 1本 異種巻線、閉鎖用ヒューズ : 異種巻線
高圧真空開閉器 : 機架型ラックグループ : 機架型に各2個
 - 取付位置は、計器計測部、機架型上計器部、遮断器機架型を指す。又、キュービクルの場合は、機架型計測部を指す。
 - JIS・JEM・JES等 規格維持に準拠すること。
 - 機架は、指定色表とする。
 - 変圧器には、防雨ゴムの取付のこと。
 - 特殊規格可能な取付とする。

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10

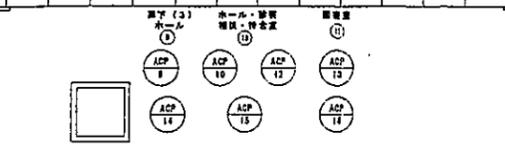
63.000
4.800 7.500 7.500 7.500 7.500 7.500 7.500 9.000

Y8
Y7
Y6
Y5
Y4



(注) 1) 本図の機種の記号は、別添資料中の「記号リスト」参照のこと。

2階平面図 1:100



排気ファン

注) ○印は適用するものとし、●印は適用しないものとする。

記号	系統・用途	型式	設置場所	台数	給排区分	番手 (径)	風量 m³/h	静圧 Pa	電気容量			起動方式	配付方式	運動	監視	参考型番
									φ	V	KW					
FE-1	書庫	ストレータファン (清音型)	1F 書庫	1	排気	#11/4	720	120	1	100	110*	4	直入	天吊	FS-1	無
FE-2	書庫・倉庫	ストレータファン (清音型)	1F 書庫・倉庫	1	排気	#11/4	650	120	1	100	99*	4	直入	天吊	FS-2	無
FE-3	検査台、舞台、検査台兼検査	ストレータファン (清音型)	2F 空調機械室	1	排気	#11/2	1,470	140	3	200	0.48	4	直入	天吊	FS-3	有
FE-4	調理実習室	ストレータファン (清音型)	1F 調理実習室	1	排気	#2	4,210	140	3	200	1.5	4	直入	天吊	FS-4	有
FE-5	水浴訓練室(ピット内)	ストレータファン (耐湿型)	ピット	1	排気	#11/4	360	90	1	100	44*	4	直入	天吊	FS-5	無
FE-6	機械室	ストレータファン (清音型)	1F 機械室	1	排気	#2	4,640	120	3	200	1.5	4	直入	天吊	FS-6	有
FE-7	空調機械室	ストレータファン (清音型)	2F 空調機械室	1	排気	#11/2	2,710	120	3	200	0.81	4	直入	天吊	FS-7	有
FE-8	電気室	ストレータファン (清音型)	1F 電気室	1	排気	#3	9,440	140	3	200	3.54	4	直入	天吊	FS-8	有
FE-9	男子便所(1)	ストレータファン (清音型)	1F 男子便所(1)	1	排気	#11/4	860	140	1	100	170*	4	直入	天吊	—	無
FE-10	女子便所(1)	ストレータファン (清音型)	1F 女子便所(1)	1	排気	#11/2	1,100	140	1	100	207*	4	直入	天吊	—	無
FE-11	男子更衣室	ストレータファン (清音型)	1F 男子更衣室	1	排気	#11/4	310	150	1	100	99*	4	直入	天吊	—	無
FE-12	女子更衣室	ストレータファン (清音型)	1F 女子更衣室	1	排気	#11/4	250	110	1	100	70*	4	直入	天吊	—	無
FE-13	浴室(1)シャワー室	ストレータファン (耐湿型)	1F 男子シャワー室	1	排気	#1	40	130	1	100	48*	4	直入	天吊	—	無
FE-14	浴室(2)シャワー室	ストレータファン (耐湿型)	1F 女子シャワー室	1	排気	#1	40	90	1	100	48*	4	直入	天吊	—	無
FE-15	水浴訓練室(天井内)	ストレータファン (耐湿型)	1F 水浴訓練室(天井内)	1	排気	#11/2×2	900	150	1	100	239*	4	直入	天吊	—	無

備考: ●床置型のコンクリート基礎は(●標準・防振基礎)160H(●木工事・建築工事)とする。●床置型の防振装置は(●ゴム・スプリング)とする。
○天吊型(2番手未満)の防振装置はゴム防振ハンガーとする。
○天吊型(2番手以上)は形鋼製検査台に防振材(ゴム又はスプリング)を介して取付けるものとし、ストッパーはボルト型とする。

給気ファン

注) ○印は適用するものとし、●印は適用しないものとする。

記号	系統・用途	型式	設置場所	台数	給排区分	番手 (径)	風量 m³/h	静圧 Pa	電気容量			起動方式	配付方式	運動	監視	参考型番
									φ	V	KW					
FS-1	書庫	ストレータファン (清音型)	1F 書庫	1	給気	#11/2	720	340	1	100	260*	4	直入	天吊	FE-1	無
FS-2	書庫・倉庫	ストレータファン (清音型)	1F 書庫・倉庫	1	給気	#11/2	650	340	1	100	207*	4	直入	天吊	FE-2	無
FS-3	検査台、舞台、検査台兼検査	ストレータファン (清音型)	2F 空調機械室	1	給気	#11/2	1,470	390	3	200	0.58	4	直入	天吊	FE-3	有
FS-4	調理実習室	ストレータファン (清音型)	1F 調理実習室	1	給気	#2×2	4,210	340	3	200	2.55	4	直入	天吊	FE-4	有
FS-5	水浴訓練室(ピット内)	ストレータファン (耐湿型)	ピット	1	給気	#11/4	360	200	1	100	82*	4	直入	天吊	FE-5	無
FS-6	機械室	ストレータファン (清音型)	1F 機械室	1	給気	#2×2	5,350	340	3	200	2.55	4	直入	天吊	FE-6	有
FS-7	空調機械室	ストレータファン (清音型)	2F 空調機械室	1	給気	#2	2,710	340	3	200	1.4	4	直入	天吊	FE-7	有
FS-8	電気室	ストレータファン (清音型)	2F 電気室	1	給気	#31/2	10,040	340	3	200	3.57	4	直入	天吊	FE-8	有
FS-9	防災無線室	ストレータファン (清音型)	1F 防災無線室	1	給気	#11/4	70	310	1	100	170*	4	直入	天吊	HEA-1	無
FS-10	廊下(3)	ストレータファン (清音型)	1F 男子便所(1)	1	給気	#2	4,580	340	3	200	1.4	4	直入	天吊	—	無
FS-11	廊下(5)	ストレータファン (清音型)	1F 女子更衣室	1	給気	#11/2	1,950	340	3	200	0.59	4	直入	天吊	—	無
FS-12	水浴訓練室	ストレータファン (耐湿型)	1F 水浴訓練室(天井内)	1	給気	#11/2	1,200	170	1	100	475*	4	直入	天吊	—	有
FB-1	HEA-1・ブースター	ストレータファン (清音型)	1F	6	給気	#11/4	150	200	1	100	70*	4	直入	天吊	—	無
FB-2	HEA-2・ブースター	ストレータファン (清音型)	1F	10	給気	#11/2	450	200	1	100	207*	4	直入	天吊	—	無
FB-3	HEA-3・ブースター	ストレータファン (清音型)	1F	2	給気	#11/2	740	200	1	100	207*	4	直入	天吊	—	無
FB-4	HEA-4・ブースター	ストレータファン (清音型)	1F	5	給気	#11/2	1,020	200	1	100	365*	4	直入	天吊	—	無

備考: ●床置型のコンクリート基礎は(●標準・防振基礎)160H(●木工事・建築工事)とする。●床置型の防振装置は(●ゴム・スプリング)とする。
○天吊型(2番手未満)の防振装置はゴム防振ハンガーとする。
○天吊型(2番手以上)は形鋼製検査台に防振材(ゴム又はスプリング)を介して取付けるものとし、ストッパーはボルト型とする。

全熱交換器

注) ○印は適用するものとし、●印は適用しないものとする。

記号	系統・用途	型式	設置場所	台数	給排区分	径 mm	風量 m³/h	静圧 Pa	電気容量			加湿器		フィルター		運動	監視	参考型番
									φ	V	W	型式	有効加湿量 kg/h	型式	捕集効率 %			
HEA-1	増設員図書、防犯カメラ設置、相談室(1)、診察室、監視室	カセット型	1F	6	排気	150	60	55以上	1	100	99	—	—	標準品	AFI 80以上	—	無	—
HEA-2	支所室、会議室(1)、(2)、倉庫、読書室、図書室、相談室(2)、(3)、図書	ダクト型	1F	10	排気	450	80	55以上	1	100	210	—	—	標準品	AFI 80以上	—	無	—
HEA-3	収容庫、待合ホール	ダクト型	1F	2	排気	740	80	55以上	1	100	445	—	—	標準品	AFI 80以上	—	無	—
HEA-4	図書室、会議室兼読書室、調理実習室、歴史民俗展示室	ダクト型	1F	5	排気	1,020	80	55以上	1	100	460	—	—	標準品	AFI 80以上	—	無	—
HEA-5	ホワイエ	床置型	2F	1	排気	2,340	390	55以上	3	200	1.5×2	—	—	標準品	AFI 80以上	—	無	—
HEA-6	ホール	床置型	2F	1	排気	10,200	390	55以上	3	200	5.5×2	—	—	標準品	AFI 80以上	—	無	—

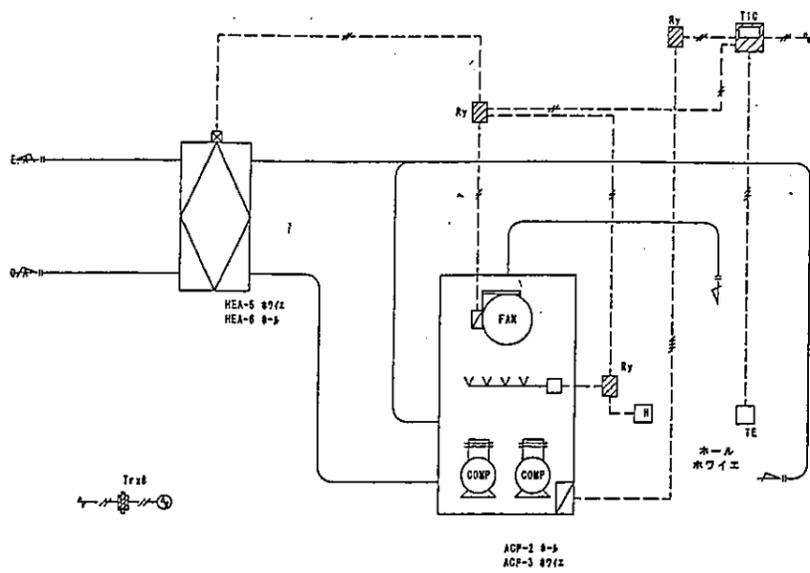
備考: ○(○ステンレス・アルミ・鋼板製)ベントキャップ(○深型・丸型・平型)を附属とする。○スイッチ及び配線は附属品とし、運転表示ランプ付とする。
●カセット形のインテリアパネルは天井材に固定タイプとする。●制御方式はマイコン制御とする。
○天井埋込形及びカセット形は動力接続端子及び箱付とする。●フィルターの予備は100%とする。○兼中リモコンは附属とする。(防災センター設置)

天井扇・換気扇類

注) ○印は適用するものとし、●印は適用しないものとする。

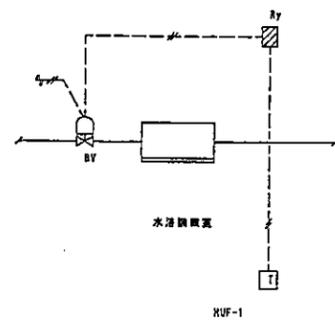
記号	名称	型式	設置場所	台数	給排区分	径 mm	風量 m³/h	静圧 Pa	電気容量			運動	監視	備考	参考型番
									φ	V	W				
V-1	天井扇	低騒音インテリア型	1F	2	排気	100*	70	60	1	100	14	—	無	—	—
V-2	天井扇	低騒音インテリア型	1F	4	排気	100*	150	60	1	100	23	—	無	—	—
V-3	有圧扇	ステンレス製低騒音型	1F	4	排気	300n	1,720	30	3	200	60	—	有	—	—
V-4	天井扇	低騒音インテリア型	1F	1	排気	150*	410	60	1	100	62	—	無	—	—
V-5	天井扇	低騒音耐湿型	1F	1	排気	100*	40	60	1	100	9.5	—	無	—	—
V-6	天井扇	低騒音耐湿型	1F	1	排気	100*	110	60	1	100	17	—	無	—	—
V-7	天井扇	低騒音耐湿型	1F	2	排気	150*	160	60	1	100	24	—	無	—	—
V-8	天井扇	低騒音耐湿型	1F	1	排気	150*	190	60	1	100	28	—	無	—	—
V-9	天井扇	低騒音耐湿型	1F	4	排気	150*	310	60	1	100	46	—	無	—	—
V-10	天井扇	低騒音耐湿型	1F	2	排気	150*	490	60	1	100	82	—	無	—	—
V-11	天井扇	ミニキッチン用	1F	2	排気	150*	240	60	1	100	35	—	無	—	—

備考: ○天井扇、パイプファンは(○ステンレス・アルミ・鋼板製)ベントキャップ(○深型・丸型・平型)を附属とする。
●換気扇は(●ステンレス・アルミ・鋼板製)ウェザーカバー、(●風圧式・電気式)シャッター、取付枠を附属とする。
○有圧扇は(○ステンレス・鋼板製)ウェザーカバー、(●風圧式○電動式)シャッター、保護ガード、取付枠を附属とする。
●ルーフファンは風圧式シャッター、ステンレス製防虫網を附属とする。○天井扇のスイッチ及び配線は附属とし、運転表示ランプ付とする。



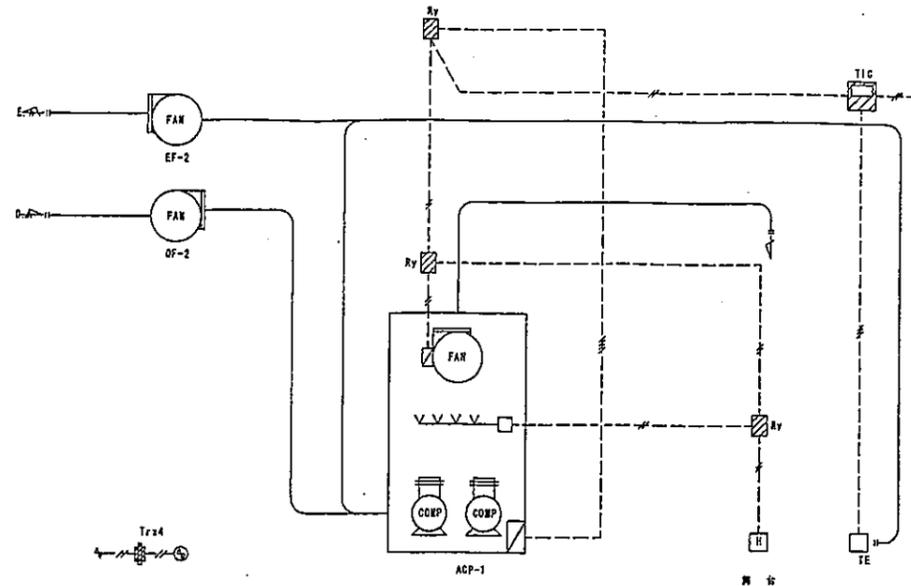
- 制御項目**
1. 室内温度にて、COMPのコントロールを行う。
 2. 室内温度にて、加熱器のON/OFF制御を行う。
 3. インターロック制御
- ファン停止時、加熱器停止

1 | ホール、ホワイエ系統空調機制御 (2機) | (CP-2)



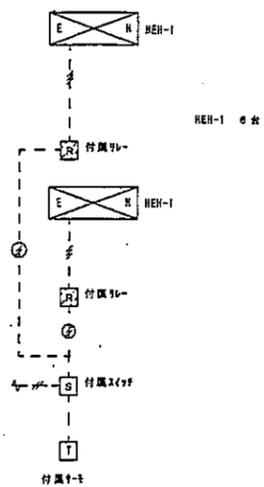
- 制御項目**
1. 室内温度により、ボイラーのON/OFF制御を行う。

4 | ユニットヒーター制御 (6機) | (CP-1)



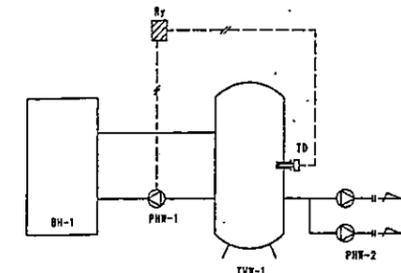
- 制御項目**
1. 室内温度にて、COMPのコントロールを行う。
 2. 室内温度にて、加熱器のON/OFF制御を行う。
 3. インターロック制御
- ファン停止時、加熱器停止

2 | 舞台系統空調機制御 (1機) | (CP-2)



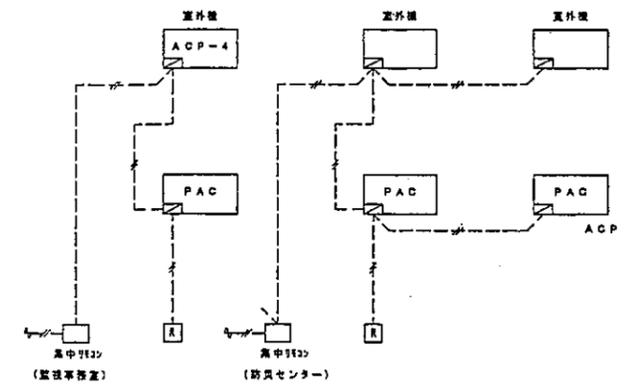
- 制御項目**
1. 室内温度により、ヒーターのON/OFF制御を行う。

5 | 観劇席暖房機制御 (3機) | (暖房計装2)

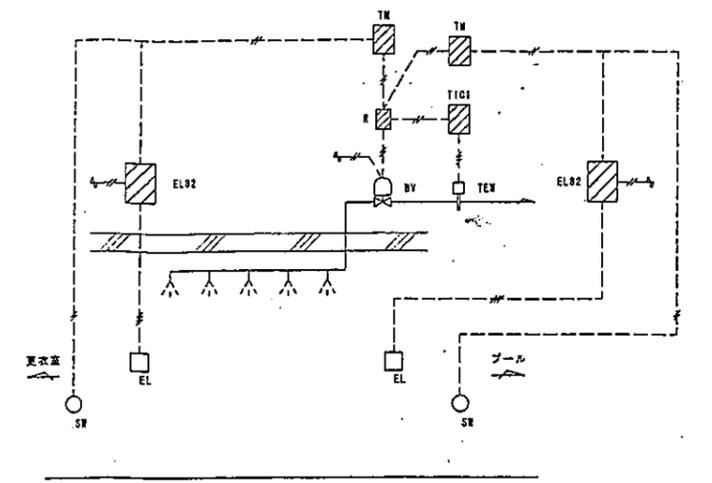
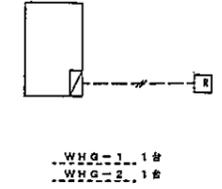
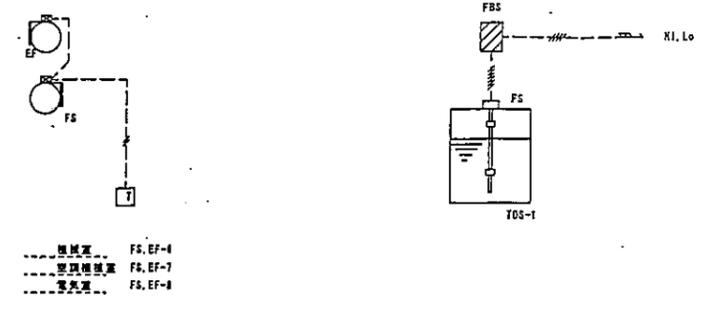
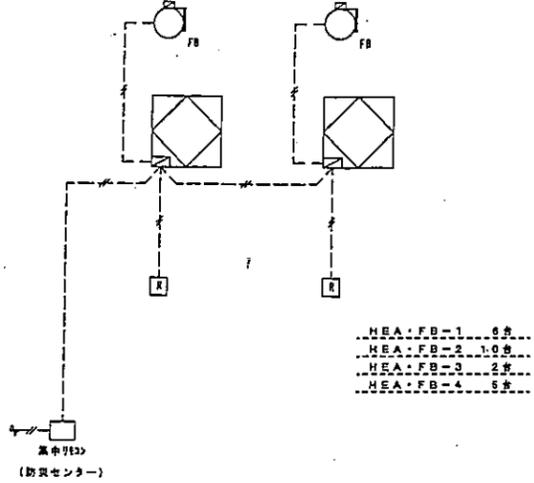


- 制御項目**
1. 貯湯温度により、ポンプのON/OFF制御を行う。

3 | 貯湯機制御 (1機) | (CP-1)



6 | PAC取り配線工事 (29機)



制御項目
1. 室内温度により、ファンのON/OFF制御を行う。

制御項目
1. プールシャワー制御 (1)
1) シャワー入口取付センサーにより、一定時間電磁弁を閉とする。
2. プールシャワー制御 (2)
1) シャワー出口温度高時、電磁弁の強制閉を行う。

- 7 HEA運り配管工事 (23編)
- 8 サーモ弁制御 (3編)
- 9 オイルサービスタンク液面監視 (1編) (CP-1)
- 10 3'1給湯器リモコンスイッチ工事 (2編)
- 11 プールシャワー制御 (2編) (CP-1)

主要制御機器表

記号	名称	型番	備考
TE	室内温度検出器	TY7043200P00	
R	室内温度調節弁	HY6000Z	
T10	温度検出器	R38	
BY	電動ボール弁	VY6100	
Tr	トランス	AT72J1	
Ry	補助リレー		
T	温度調節器	T631C	
TE0	ダクト挿入温度検出器	TY7800Z	
BS3	小容量電圧三方弁	EA200-TE (20A)	
TD	温度調節器	TY6600Z	
FBS	流量調節弁	FBS	
EF	フロートレススイッチ	61F-3P	
EL82	原形電磁弁	EL32049	
TEV	配管挿入温度検出器	TY7830A	
	17-1277-2 中央監視装置	BCV22102W	

3'1給湯器

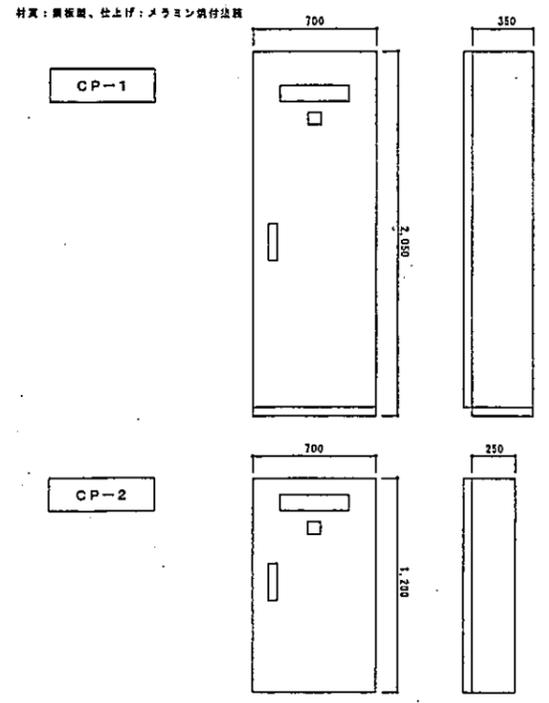
系統名	媒体	流量 (l/m)	圧力 (kg/cm ²)	ΔP (kg/cm ²)	CV	口径 (A)	使用弁	備考
水循環装置	温水	39	-	-	-	20	EA200-TE	

中央監視リスト

記号	名称	リモート種	出力値	操作				監視				計測	備考		
				設定	切換	維持	運転	故障	警報	異常	温度			流量	圧力
ADP-2	ホール系統空調機	CP-2													
HEA-6	ホール系統全熱交換機	CP-2	2AM-2												
ADP-3	ホワイエ系統空調機	CP-2													
HEA-5	ホワイエ系統全熱交換機	CP-2	2AM-2												
ADP-1	舞台系統空調機	CP-2													
FS-12	ホール(2)水浴調整給気ファン	CP-2	1FL-1												
HUF-1	ユニットヒーター	CP-1	1PM-1												本体にて
FS-11	廊下(5)給気ファン	CP-1	1GM-1												
Y1	プール換気機	CP-1	1PM-1												
PH-1	排水ポンプ	CP-1	1PM-1												
FS-3	舞台系統給気ファン	CP-2	2AM-2												
FE-3	舞台系統排気ファン	CP-2	2AM-2												
FS-4	演習室給気ファン	CP-1	1GM-1												
FE-4	演習室排気ファン	CP-1	1GM-1												
FS-8	機械室給気ファン	CP-1	1PM-1												
FE-6	機械室排気ファン	CP-1	1PM-1												運転
FS-7	監視機械室給気ファン	CP-2	2AM-2												
FE-7	監視機械室排気ファン	CP-2	2AM-2												運転
FS-8	電気室給気ファン	CP-2	2AM-1												
FE-8	電気室排気ファン	CP-2	2AM-1												運転
FS-10	廊下(3)給気ファン	CP-1	1GM-1												
BS-1	排水発生機	CP-1													
PH-1	給湯管理1次ポンプ	CP-1	1PM-1												
PH-2	給湯管理2次ポンプ	CP-1	1PM-1												自動交互
PH-1	排水ポンプ	CP-1	検測型												
PH-2	排水ポンプ	CP-1	検測型												
PH-1	弁戻ポンプ	CP-1													
TOS-1	オイルサービスタンク	CP-1													水位、L-H
	浄化槽	CP-1	検測型												
	排水排水用ポンプ	CP-1	検測型												
	排水ポンプ	CP-1	検測型												
	ろ過器制御	CP-1	検測型												
	電気室	CP-2	キュービクル												
	デマンド異常	CP-2	キュービクル												
	電力量	CP-1													

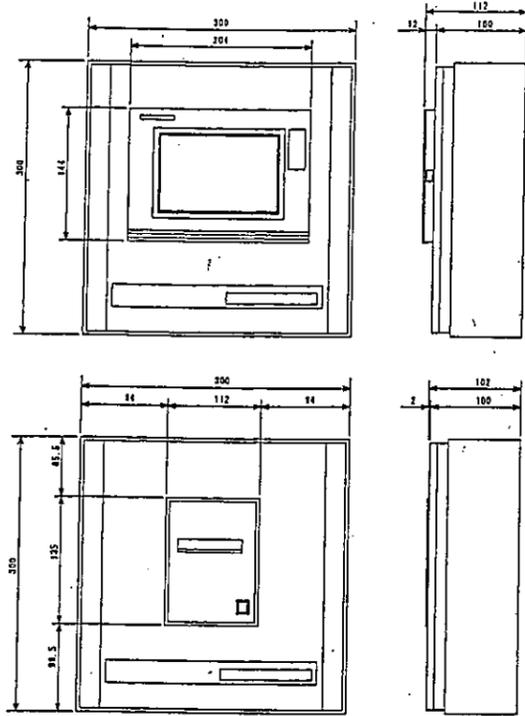
自動制御機寸法表

機名	寸法			備考
	W	H	D	
CP-1	700	2,050	350	標準通り、リモートユニット
CP-2	700	1,200	250	監視制御機、リモートユニット



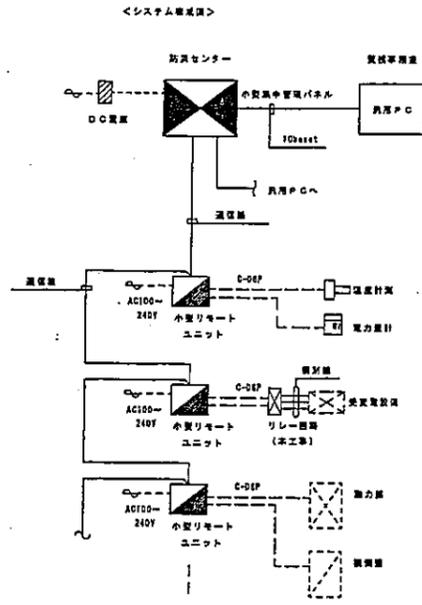
1 中央監視盤 新設

中央監視盤 参考図



プリンター専用型タイプ

2 中央監視盤システム構成図



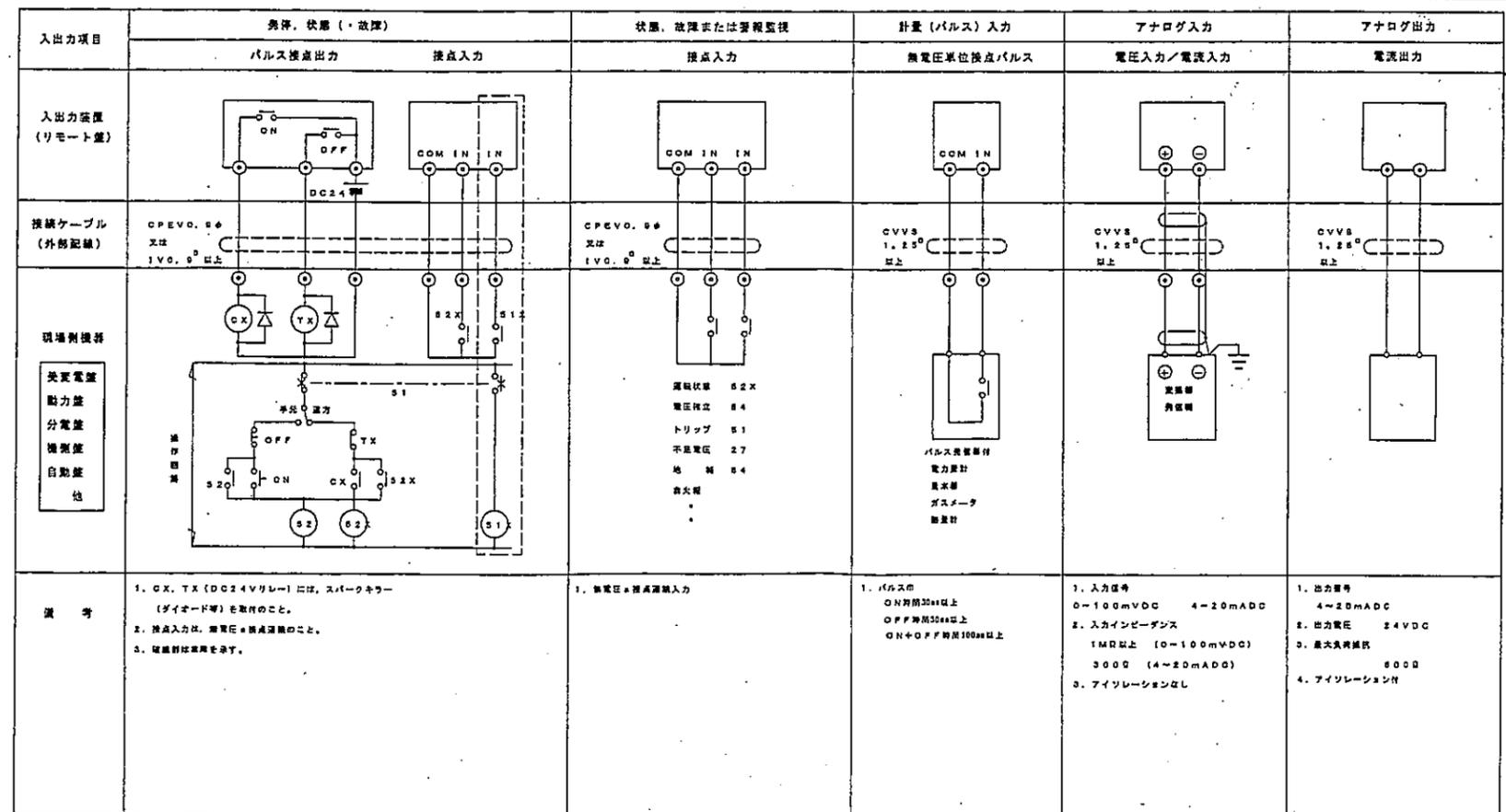
項目	仕様
システム	<ul style="list-style-type: none"> 供給電圧: AC100-240V (AC85-264V) 50/60Hz 消費電力: 85VAmax 接地抵抗: 100Ω 動作温度: 5-40℃, 20-80℃RH (湿し結露なきこと) 保存温度: 0-50℃ 保存湿度: 5-95%RH (結露なきこと) 外形寸法: 300mm (W) × 300mm (H) × 112mm (D) 質量: 5.1kg
表示・操作部	<ul style="list-style-type: none"> 表示部: 5.7インチバックライト付カラーLCD 操作部: アナログタッチパネル 表示文字: 漢字 (JIS第1, 第2水準), アイコン (補文字) LED表示: 電源, 警報, 停止, 復帰
通信機能	<ul style="list-style-type: none"> 通信方式: RS-485 (2線) 伝送速度: 19200bps 伝送距離: 1200m ケーブル: C-0GP (DIO/DI/NRD/AI/TOT) / I/FC/IAC/電子出力計
PCとの接続	<ul style="list-style-type: none"> ケーブル: LANケーブル (EIA568標準 RJ45 × 2 × 568B 4P) ソフトウェア: インフラネット上の専用PC内にインストールされたブラウザソフト (Internet Explorer 4.0以上) から、スマートスクリーンのポイント操作/操作スケジュール実行、監視機能管理が行えます。
C-0GP	<ul style="list-style-type: none"> 供給電圧: AC100/200V, 50/60Hz 消費電力: 8VAmax 状態監視入力 (DI): 100mA Typ, 0.5V Typ, 0.5V Typ 監視可能出力: 無電圧検出・無電圧・ラジスタ出力 管理点数: 8点/台 表示出力 (DO): 出力形式: リレー出力無電圧・検出 接点定格: AC125V 2Amax (誘導負荷COSφ=0.4以上), AC250V 1Amax (誘導負荷COSφ=0.4以下) 最小消費電力: 10mA 管理点数: 2点/台

項目	仕様
C-0GP	<ul style="list-style-type: none"> 監視可能入力 (TOT): パルス幅: ON期間 30ms以上, OFF期間 30ms以上, ON+OFF期間 100ms以上 出力電圧: DC8mA Typ, 0.5V Typ 監視可能出力: 無電圧検出・無電圧・ラジスタ出力 管理点数: 8点/台
P1100入力 (AI)	<ul style="list-style-type: none"> 入力タイプ: 白金膜抵抗型 (Pt1000) 計測レンジ: -20~80℃
プリンターユニット	<ul style="list-style-type: none"> 供給電圧: AC100-240V (AC85-264V) 50/60Hz 消費電力: 85VAmax 外形寸法: 300mm (W) × 300mm (H) × 102mm (D) 質量: 4.5kg
パネル寸法	<ul style="list-style-type: none"> パネル寸法: 300mm (W) × 300mm (H) × 102mm (D) パネル厚: 4.5mm パネル色: 黒
ケース (専用型タイプ)	<ul style="list-style-type: none"> 規格: JIS B 5031 (JIS第1・第2水準) 材質: 鋼板 表面処理: 亜鉛めっき (厚さ0.05mm)

3 中央監視盤機能表

1. ソフトウェア仕様	<ul style="list-style-type: none"> 監視: 監視対象機器の動作監視、設定監視、警報監視が行えます。(C-0GP監視台数30台) 監視対象機器: 監視対象機器を監視し、異常発生時にアラームを発信します。 監視対象機器: 監視対象機器を監視し、異常発生時にアラームを発信します。
2. 共通	<ul style="list-style-type: none"> スケジューリング: 平日・休日・特別日1・特別日2の設定が1年先まで可能です。(MAX40カレンダ) タイムスケジュール制御: 監視対象機器をタイムプログラムに準拠し、自動的にスケジュール動作を行います。 スケジューリング: 監視対象機器をタイムプログラムに準拠し、自動的にスケジュール動作を行います。
3. 電圧	<ul style="list-style-type: none"> 監視: 監視対象機器の動作監視、設定監視、警報監視が行えます。 監視対象機器: 監視対象機器を監視し、異常発生時にアラームを発信します。 監視対象機器: 監視対象機器を監視し、異常発生時にアラームを発信します。
4. 出力	<ul style="list-style-type: none"> 監視: 監視対象機器の動作監視、設定監視、警報監視が行えます。 監視対象機器: 監視対象機器を監視し、異常発生時にアラームを発信します。 監視対象機器: 監視対象機器を監視し、異常発生時にアラームを発信します。

4 標準取合回路図



温水発生機

注) ○印は適用するものとし、●印は適用しないものとする。

記号	名称	型式	設置場所	台数	定格出力 KW	使用水圧力 KPa	最高使用圧力 KPa	圧力 MPa	貯水容量 l	暖房負荷			コイル			容量制御	電気容量			燃料			監視	備考	品番				
										給湯負荷	入口温度	出口温度	入口	出口	水量		圧力損失	種類	単位発熱量	消費量	φ	V				KVA	種類	単位発熱量	消費量
										昇温負荷 KW	℃	℃	l/min	KPa	MPa		%												
BH-1	温水発生機	銅板製空気式 (3回路)	IF 機械室	1	501	200	400	0.9	420	166.0	50	60	237	3位置制御	3	200	2.25	灯油	43,500	68.4	有	○コンクリート基礎は標準基礎150H(・本工事 ○建築工事)とする。○制御盤は製造者の標準仕様とする。 ○地震感知器は付属とする。○煤煙濃度計の電源用端子を設ける。 ○インターロック用、遠方発停用、運転・故障表示用端子を設ける。	KFL-500CL						

ポンプ

注) ○印は適用するものとし、●印は適用しないものとする。

記号	名称	型式	設置場所	台数	口径 mm	水量 l/min	揚程 KPa	電気容量			起動方式	運転方式	監視	備考	品番	
								φ	V	KW						
PHW-1	給湯循環ポンプ(1次)	ステンレス製 ラインポンプ	IF 機械室	1	25	46	100	3	200	0.25	2	直入	単独	有	○防護装置はゴム防護ハンガーとする。	SLP2-25-6.25
PHW-2	給湯循環ポンプ(2次)	ステンレス製 ラインポンプ	IF 機械室	2	25	20	100	3	200	0.15	2	直入	自動交互	有	○防護装置はゴム防護ハンガーとする。	SLP2-25-6.16
PD-1	排水ポンプ	排水用 水中ポンプ	ビット	2x 2台	50	80	100	3	200	0.75	2	直入	自動交互 非常停止別	有	○フロートスイッチ、水中ケーブルは別備とする。○制御盤は別備とし、製造者の標準仕様とする。○電動機は(・油封式 ○乾式)とする。○巻取装置は(・SUS製・樹脂製)は付属品とする。 ・封入油は食品添加物規格合格オイルとする。○(社)公共衛生協会の「水中モーターポンプ(汚水用、雑排水用)」評価品とする。	5080-6.75
PFU-1	消火用加圧送水ユニット	屋内1号消火栓用	屋外	1台	50	300	650	1	100	5A (100W)	—	—	—	有	○コンクリート基礎は標準基礎300H(・本工事 ○建築工事)とする。○ユニットは圧力水櫃、圧力ガス装置、制御盤等から構成される。○気積容量は5,200L以上とする。 ○制御盤は、漏電警報器(外部端子共)付とし、製造者の標準仕様とする。	NAP 6
PWC-1	井戸ポンプ	湧井用 ホームポンプ	IF 水防倉庫	1	32x25	20	300	1	100	400W	1	直入	単独	有	○遠設計、給水管(○HIVP・ナイロンコーティング鋼管・ステンレス管)、低水位用電極、制御ケーブル、吐出管、空気弁、相フランジ、弁扉蓋、水中ケーブル、フート弁は別備とする。	THP2-406S

消火栓類

注) ○印は適用するものとし、●印は適用しないものとする。

記号	名称	型式	設置場所	台数	参考寸法			材質	据付方式	消火弁	ホース	ノズル	備考	品番
					W mm	D mm	H mm							
HB-1AS	消火器併用高操作性1号消火栓	火輪併設型	IF	2	1050	200	1,400	鋼板製	埋込	30A	30φ×30φ×1本	30A	○「消防法施工令」第11条第3項第1号に規定する屋内消火栓とする。○ホースは収納バスケット式とする。○扉には「消火栓」の文字(シルクスクリーンプリント)を表示する。 ○表示灯、発信機、警報ベルは電気工事とする。○指定色焼付塗装とする。	YN49-54-103A-HPB
HB-1A	高操作性屋内1号消火栓消火栓	火輪併設型	IF	4	750	200	1,400	鋼板製	埋込	30A	30φ×30φ×1本	30A	○「消防法施工令」第11条第3項第1号に規定する屋内消火栓とする。○ホースは収納バスケット式とする。○扉には「消火栓」の文字(シルクスクリーンプリント)を表示する。 ○表示灯、発信機、警報ベルは電気工事とする。○指定色焼付塗装とする。	YN49-N-103A-HPB 埋込型
HB-1B	高操作性屋内1号消火栓消火栓	火輪併設型	2F	1	750	200	1,400	鋼板製	露出	30A	30φ×30φ×1本	30A	○「消防法施工令」第11条第3項第1号に規定する屋内消火栓とする。○ホースは収納バスケット式とする。○扉には「消火栓」の文字(シルクスクリーンプリント)を表示する。 ○表示灯、発信機、警報ベルは電気工事とする。○指定色焼付塗装とする。	YN49-N-103A-HPB 露出型

水櫃類

注) ○印は適用するものとし、●印は適用しないものとする。

記号	名称	型式	設置場所	台数	呼称容量 m³	有効容量 m³	寸法			中仕切	材質	耐震	ポンプ						監視	備考	品番		
							W mm	L mm	H mm				口径 φ	水量 l/min	揚程 KPa	電気容量						起動方式	運転方式
																φ	V	KW					
TWP-1	受水槽ポンプ一体ユニット 給水ポンプユニット	鋼板一体型タンク 吐出圧力一定給水 ポンプ	IF 機械室	1台	2.1	2.0	1690	1690	1990	無	FRP製	1.0	32×50	100	200	3	200	0.75	直入	自動交互並列	有	○コンクリート基礎は標準基礎300H(・本工事 ○建築工事)とする。○鋼製受台(溶融亜鉛めっき)は600H以上とする。 ○マンホールは600φ(蓋形)とする。○はしごはタンク内で合成樹脂製、タンク外で鋼製(溶融亜鉛めっき)とする。 ○通気口は合成樹脂製防虫網付とする。○ユニットはポンプ2台、制御盤、圧力タンク、受水タンクより構成される。○ACリアクトルは別備とする。 ・屋外カバーは別備とする。○建設省告示第1674号及び所轄水道局の適合品とする。○B1認定品とする。○スロッシング剤対応品とする。	R-505XPCL323 -6.75R

トラップ装置

注) ○印は適用するものとし、●印は適用しないものとする。

記号	名称	型式	設置場所	台数	容量	参考寸法			材質	備考	品番
						W	L	H			
						mm	mm	mm			
GST-1	ガソリントラップ	土留埋設型	屋外	1	100	520	920	660	ステンレス製	○マンホール枠 (SUS304) は別張とする。 ○シマ鋼板 (SS400) 板厚40は別張とする。 ○コンクリート座盤 (本工事)	KSS-100PD

製缶類

注) ○印は適用するものとし、●印は適用しないものとする。

記号	名称	型式	設置場所	台数	有効容量	参考寸法			板厚	最高使用圧力	加熱能力	蒸気		材質	仕上		監視	備考	品番
						W	L	H				流量	圧力		内面	外面			
						mm	mm	mm	t	MPa	KW	KN	MPa						
TVW-1	貯湯タンク	立型	1F 機械室	1	3,000	φ	OH	OH	6	0.49	—	—	—	SUS444製	—	—	無	○コンクリート基礎は標準基礎150H (●本工事 ●建築工事) とする。 ○防虫網 (溶融亜鉛めっき) は300Hとする。 ●鉄はしご (溶融亜鉛めっき) を設ける。 ○マンホールは400φ以上とする。 ●外部電源方式による電気防虫措置を施す。 ○温度計、水高計、溢し弁は別張とする。	SF-30VF
TOS-1	オイルサービスタンク	一体形	1F 機械室	1	950	1,000	1,000	1,120	T ₁ =4.5 T ₂ =4.5 T ₃ =3.2	—	—	—	—	鋼板製	—	鋼合ペイント	有	○コンクリート基礎は標準基礎150H (●本工事 ●建築工事) とする。 ○防虫網は (●本工事 ●建築工事) とする。 ○鋼製網合 (溶融亜鉛めっき) は1500Hとする。 ○鉄はしご (鋼合ペイント) を設ける。 ○点検口は250φ以上とする。 ○油面計は (○ゲージ式 ●ガラス管式) を別張とする。	HE-950-1500KW
TE-2	貯湯タンク <給湯系統>	密閉形 ダイヤフラム式	1F 機械室	1	300	610φ	—	1,400	3.17	0.78	—	—	—	鋼板製	—	サビ止め塗装	無	○コンクリート基礎は標準基礎150H (●本工事 ●建築工事) とする。 ○空気圧調整弁は別張とする。 ○圧力計、溶解栓は別張とする。 ●取付鋼製網合を設ける。 ○第二種圧力容器	AFX-200
TE-3	貯湯タンク <給湯系統>	密閉形 ダイヤフラム式	1F 機械室	1	80	205φ	—	320	3.96	0.49	—	—	—	鋼板製	—	焼付塗装	無	○コンクリート基礎は標準基礎150H (●本工事 ●建築工事) とする。 ○空気圧調整弁は別張とする。 ○圧力計、溶解栓は別張とする。 ●取付鋼製網合を設ける。 ○第二種圧力容器	BFA-100

湯沸器

注) ○印は適用するものとし、●印は適用しないものとする。

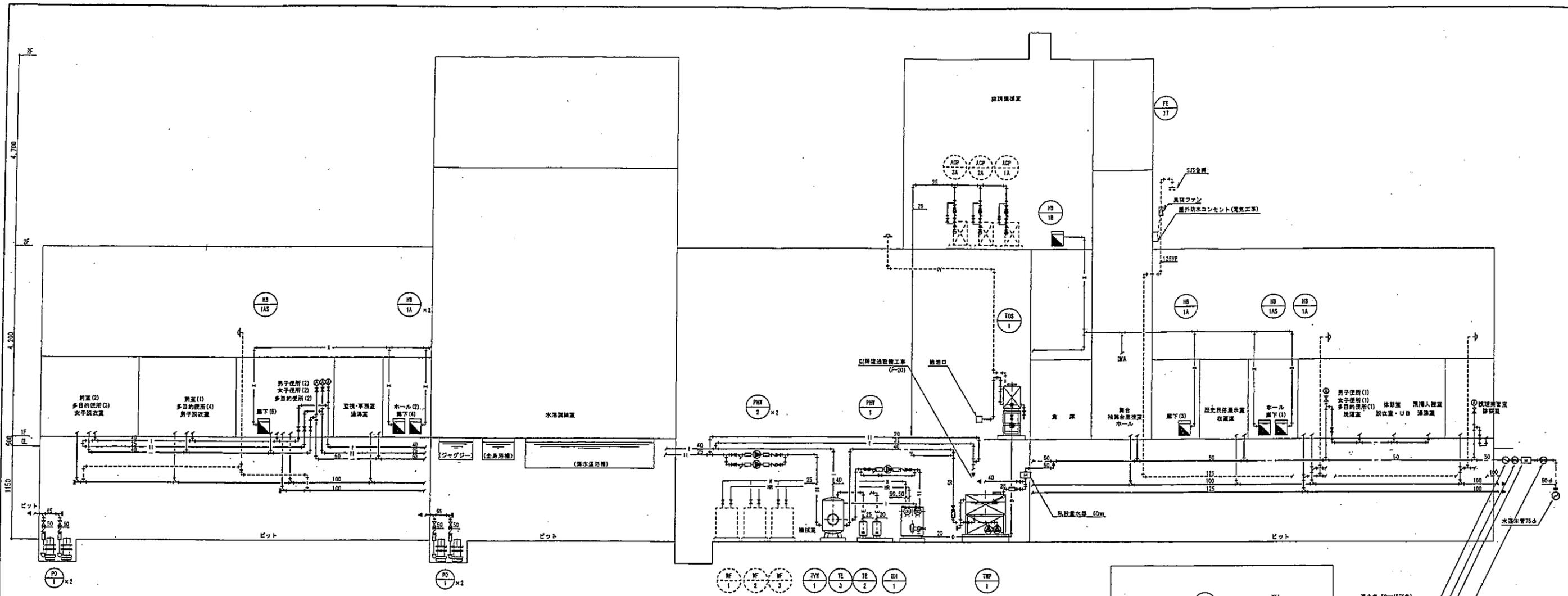
記号	名称	型式	設置場所	台数	加熱能力	追いだし能力	号数	貯湯量	制御方式	据付方式	ガス		電気		監視	備考	品番		
											種類	単位発熱量	消費量	電圧				ヒューズ	
					KW	KW	号	l			kJ/m ³	Nm ³ /h	φ	V	A				
WHE-1	電気湯沸器	貯湯式	1F 機械室	1	2.0	—	—	30	ON-OFF	床置	—	—	—	1	200	2,100	無	○貯湯タンクの材質はステンレス製とする。 ○取付金具等は別張とする。 ○密閉型は水道用減圧弁、溢し弁、溢し管用排水トラップを別張とする。 ○過熱タイマーは別張とする。 ●給湯栓は別張とする。 ○排水排水口は別張とする。	ES-300W3BL
WHE-2	電気湯沸器	貯湯式	1F 湯沸室	2	3.0	—	—	35	ON-OFF	床置	—	—	—	1	200	3,000	無	○貯湯タンクの材質はステンレス製とする。 ○取付金具等は別張とする。 ○密閉型は水道用減圧弁、溢し弁、溢し管用排水トラップを別張とする。 ○過熱タイマーは別張とする。 ●給湯栓は別張とする。 ○排水排水口は別張とする。	ES-350W3BL
WHG-1	ガス湯沸器	瞬間式	屋外	1	34.9	—	16	—	比例	据置	LPG	99.2	34.9	1	100	90	無	○水面計、温度計、強化ガスホース、取付金具、配管、リモコン等は別張とする。 ●給湯栓は別張とする。 ●自動点火装置は別張とする。 ●排気管はステンレス製 30φとする。	RUX-Y1616G(-E)
WHG-2	ガス湯沸器	瞬間式	屋外	1	52.3	—	24	—	比例	据置	LPG	99.2	52.3	1	100	90	無	○水面計、温度計、強化ガスホース、取付金具、配管、リモコン等は別張とする。 ●給湯栓は別張とする。 ●自動点火装置は別張とする。 ●排気管はステンレス製 30φとする。	RUX-Y2406G(-E)

臭突ファン

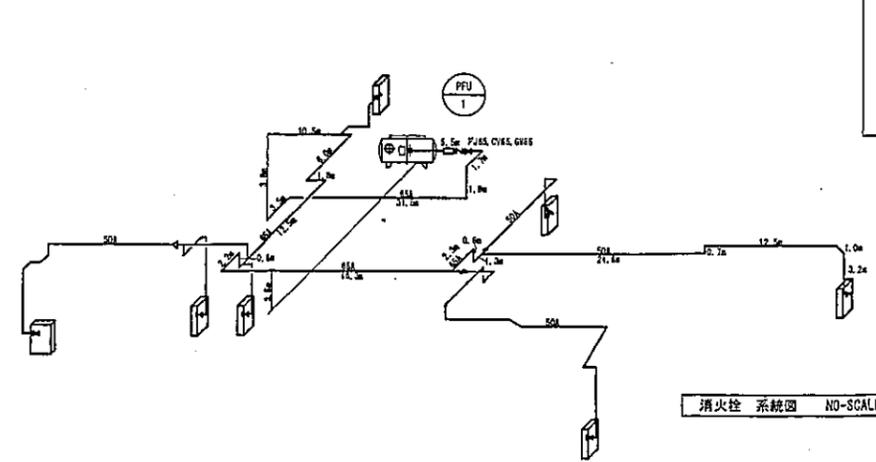
注) ○印は適用するものとし、●印は適用しないものとする。

記号	系統・用途	型式	設置場所	台数	給排区分	番手 (径)	風量	静圧	電気容量			起動方式	据付方式	運動	監視	品番	
									φ	m ³ /h	Pa						φ
FE-17	浄化槽 <屋外仕様>	ラインファン	屋上	1	排気	197φ	330	70	1	100	25W	4	直入	壁取付	—	無	ALF2-20K

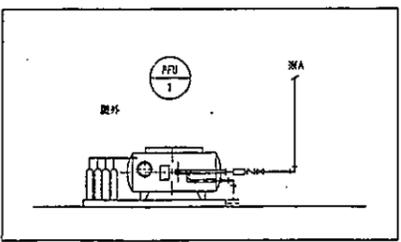
備考: ●床置型のコンクリート基礎は (●標準 ●防虫基礎) 150H (●本工事 ●建築工事) とする。 ●床置型の防虫装置は (●ゴム ●スプリング) とする。
●天吊型 (2番手未満) の防虫装置はゴム防振ハンガーとする。
●天吊型 (2番手以上) は形鋼製網合に防振材 (ゴム又はスプリング) を介して取付けるものとし、スタッパはボルト型とする。



衛生設備 系統図 NO-SCALE



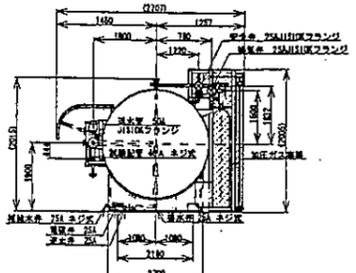
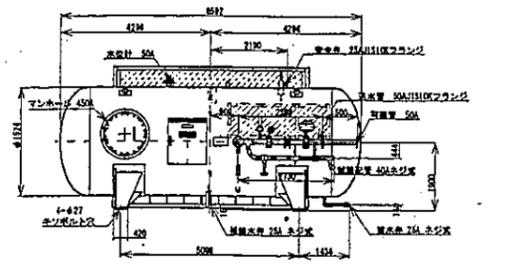
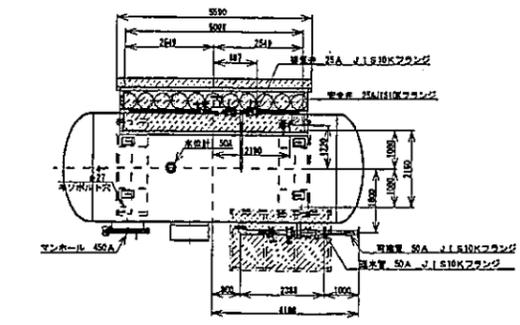
消火栓 系統図 NO-SCALE



止水弁 50mm (BOX内)
仕切弁 50mm (BOX外)
噴水弁 50mm (BOX外) (系統)
接続仕切弁 50mm

仕様比較		仕様書番号 (前14-452-29)
型式	3MP 1	
方式	圧力水用方式 (ガス加圧加圧送水装置)	
吐出量	300L/min	
吐出圧力	0.65MPa	
最大流量	1200L以上	
耐圧	0.8MPa 2層圧力耐圧構造	
容量	4 ^分	
内部構造	タームエボキシン樹脂塗装	
外部塗装	防止カウレンチン樹脂塗装 (QT-D)	
加圧ガス	窒素 (無臭ガス)	
ガス容量	700L	
光線圧力	14.7MPa	
送水圧	3MP 50A	
試験配管	3MP 40A	
補助配管	3MP 15A	

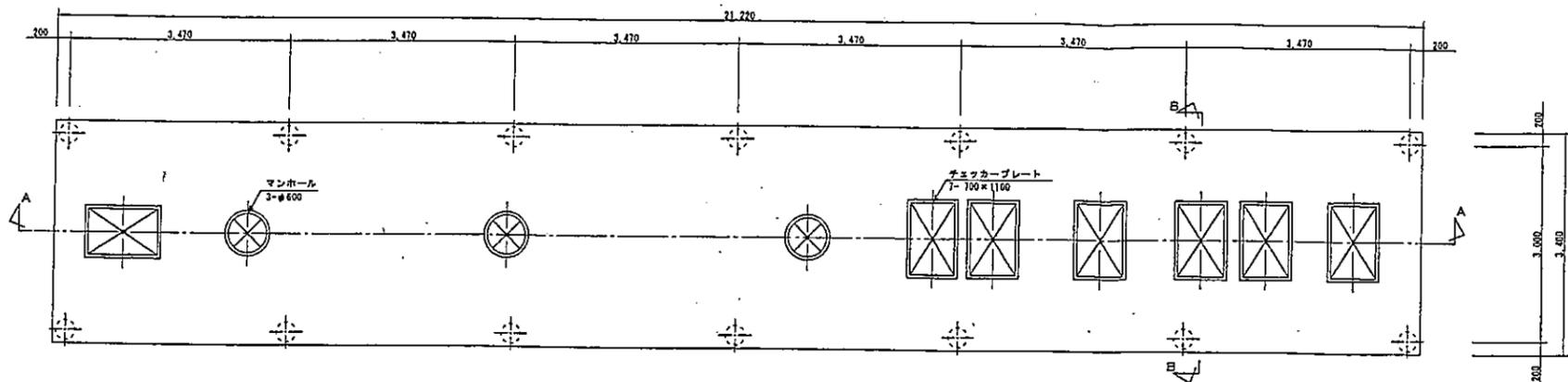
参考質量: 3MP 1
総質量: 3550kg (組立質量) 10270kg (実質量)



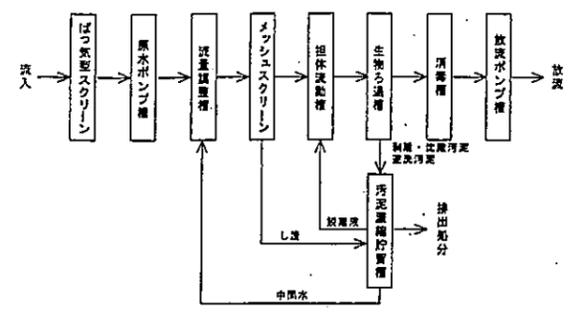
消火用加圧送水ユニット NO-SCALE

室内消火栓計算書			
1. ポンプ吐出量	150L/min × 2 = 300L/min 消防用加圧ユニット 300L/min 在り OK	~口径 50A~ 配管 42.2 ゲート弁 1 × 0.3 = 0.3 90°エルブ 3 × 1.6 = 4.8 ゲート弁 1 × 0.3 = 0.3 止水弁 1 × 5.0 = 5.0 80°エルブ 14 × 2.0 = 28.0 142.2 × 0.841 = 5.8302 (A)	$H = (h1 + h2 + h3 + 17) \times 1.1$ $= (24 + 7.8114 + 3.5 + 17) \times 1.1$ $= 38.0m$ 消防用加圧ユニットの規格は 0.65MPa (6.5m) 在り OK
2. 水 量	2.8m ³ × 2 = 5.6m ³ 消防用加圧ユニット 2.8m ³ > 5.6m ³ OK	~口径 63A~ 配管 102.0 ゲート弁 2 × 3.1 = 6.2 ゲート弁 1 × 0.4 = 0.4 止水弁 1 × 5.0 = 5.0 80°エルブ 14 × 2.0 = 28.0 142.2 × 0.841 = 5.8302 (A)	$H = (h1 + h2 + h3 + 17) \times 1.1$ $= (24 + 7.8114 + 3.5 + 17) \times 1.1$ $= 38.0m$ 消防用加圧ユニットの規格は 0.65MPa (6.5m) 在り OK
3. ポンプ揚程	$H (m) = (h1 + h2 + h3 + 17) \times 1.1$ h1: 水一次損失係数 (m) = 2.4m h2: 配管損失係数 (m) = 3.5m h3: 揚 程 (m) = 3.5m	~口径 50A~ 配管 102.0 ゲート弁 2 × 3.1 = 6.2 ゲート弁 1 × 0.4 = 0.4 止水弁 1 × 5.0 = 5.0 80°エルブ 14 × 2.0 = 28.0 142.2 × 0.841 = 5.8302 (A)	$H = (h1 + h2 + h3 + 17) \times 1.1$ $= (24 + 7.8114 + 3.5 + 17) \times 1.1$ $= 38.0m$ 消防用加圧ユニットの規格は 0.65MPa (6.5m) 在り OK

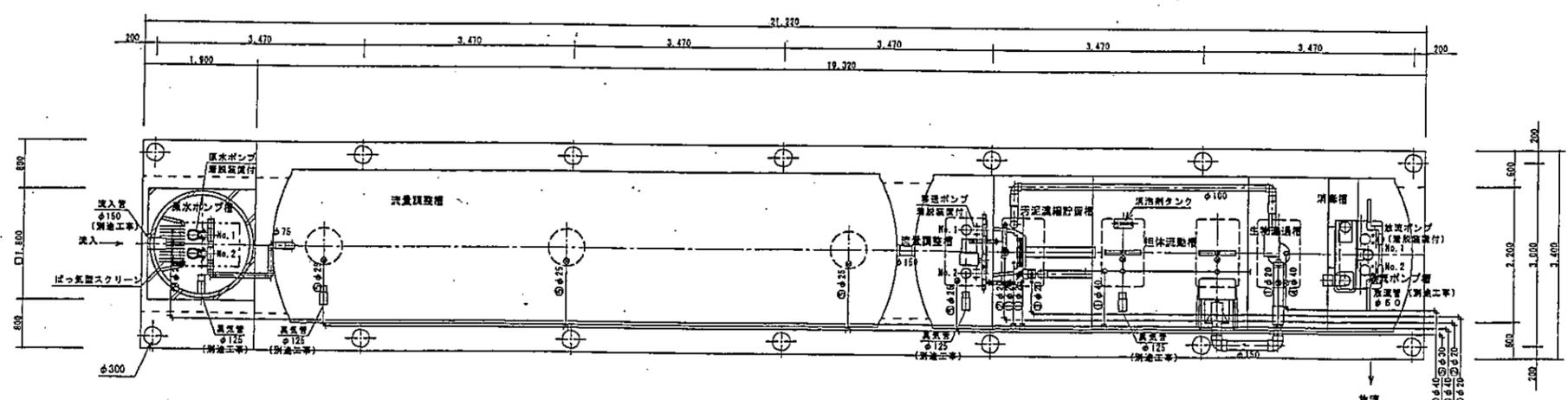
マンホール 450A (標準圧力 0.65MPa)



頂板開口図 S=1/50



フローシート



配管番号	配管名称
①	メイン用
②	し源引送電磁弁用
③	中間水移送電磁弁用
④	逆洗用
⑤	流量調整用

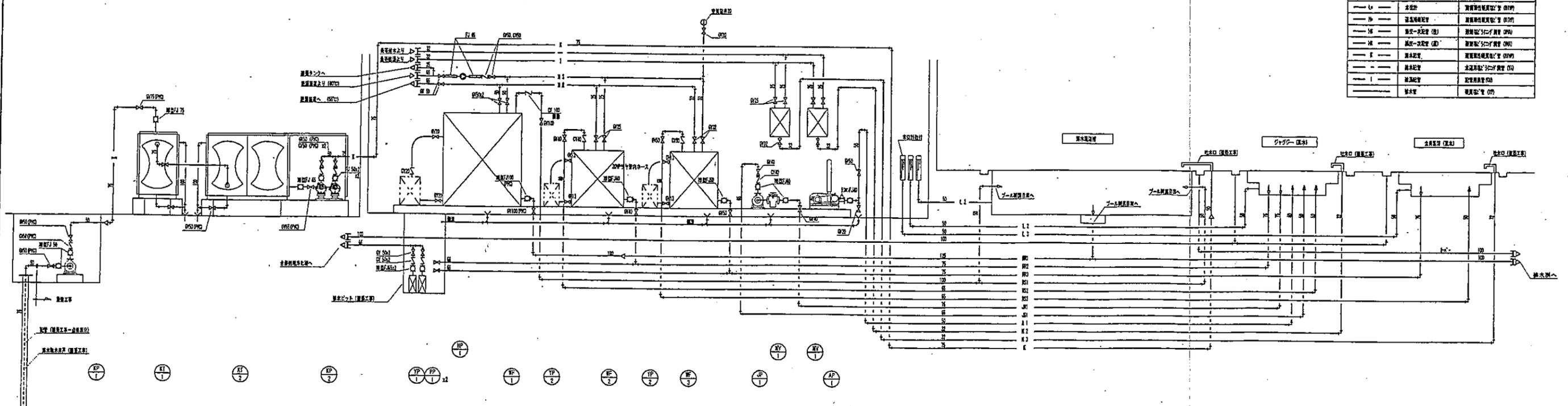
平面図 S=1/50

仕 様	
分層	合併処理
処理計画人員	320人
1人当り汚水量	0.142 m ³ /人日
処理計画汚水量	47 m ³ /日
流入汚水水质	BOD 170mg/L
放流汚水水质	BOD 20mg/L 除去率98.2%以上
処理方式	担体流動生物濾過方式
有効容量	66.7 m ³
ばっ気型スクリーン	0.256
原水ポンプ	2.112
流量調整槽	38.243
担体流動槽	10.592
生物ろ過槽	4.735
汚泥溜槽貯留槽	6.378
汚泥脱水機	1.125
放流ポンプ	3.127
電気機器仕様	
メイン送風機	φ40×1.40m ³ /分×20.0kPa×1.5kw 2台
頂上送風機	φ32×0.65m ³ /分×20.0kPa×0.75kw 1台
原水ポンプ(増設)	φ50×0.15m ³ /分×6.5m×0.4kw 2台
移送ポンプ(増設)	φ50×0.07m ³ /分×2.0m×0.15kw 2台
放流ポンプ(増設)	φ40×0.08m ³ /分×6.5m×0.25kw 2台
開口蓋仕様 蓋荷重 T-14	
チェックプレート	SS製 タールエポキシ仕上 防臭ロック型 6箇所
700mm×1100mm	SS製 タールエポキシ仕上 蓋鉋メッキ 防臭ロック型(汚泥溜槽貯留槽用) 1箇所
マンホール	SS製 タールエポキシ仕上 防臭ロック型 3箇所
600φ	
異変工事(異変ファン、及び100Vコンセント工事を含む)は、 浄化槽工事外とする。	
異変検引き配管は、上り勾配施工とする。	
浄化槽深入部付近に給水栓を設けること。但し、浄化槽工事外とする。	
メイン空気配管露出部は、SGP管とする。	
円筒槽の補強リングは、FRP製とする。	

機 器 表

記号	機器名称	仕 様	数 量	電 気	高 程	品 番
RP-1	海水取水ポンプ	直立式 海水用プラスチック製 内径: 100mm (参考図: GSP-2) 口径: 200mm/外径: 250mm 電圧: 200V 容量: 1.5kW	1	200V 1.5kW	コンクリート H=200	ESP150-6L.2
KT-1	圧砂機	容量: 400L 口径: 100mm 圧砂機用ダイヤフラム付 直立式 口径: 200mm 容量: 1.5kW 電圧: 200V 電圧: 200V	1		コンクリート H=200	GSF12 4M ²
KT-2	海水ポンプ	容量: 1200L 口径: 100mm 圧砂機用ダイヤフラム付 直立式 口径: 200mm 容量: 1.5kW 電圧: 200V 電圧: 200V	1		コンクリート H=200	GSF12 12.0M ²
RP-2	海水取水ポンプ	直立式 海水用プラスチック製 内径: 100mm (参考図: GSP-2) 口径: 200mm/外径: 250mm 電圧: 200V 容量: 1.5kW	2	200V 1.5kW	コンクリート H=200	ESP150-6L.5
FP-1	プール用濾過装置セット型	容量: 1000L 口径: 100mm 圧砂機用ダイヤフラム付 直立式 口径: 200mm 容量: 1.5kW 電圧: 200V 電圧: 200V	1	200V 1.5kW	コンクリート H=200	FP-302-COYT
FP-2	ジャグジー濾過装置セット型	容量: 1000L 口径: 100mm 圧砂機用ダイヤフラム付 直立式 口径: 200mm 容量: 1.5kW 電圧: 200V 電圧: 200V	1	200V 1.5kW	コンクリート H=200	FP-18-COYT
FP-3	全身浴用濾過装置セット型	容量: 1000L 口径: 100mm 圧砂機用ダイヤフラム付 直立式 口径: 200mm 容量: 1.5kW 電圧: 200V 電圧: 200V	1	200V 1.5kW	コンクリート H=200	FP-64-COYT
YP-1	塩素発生装置	容量: 1000L 口径: 100mm 圧砂機用ダイヤフラム付 直立式 口径: 200mm 容量: 1.5kW 電圧: 200V 電圧: 200V	1	200V 1.5kW	コンクリート H=200	KT-Pro
YP-2	塩素発生装置	容量: 1000L 口径: 100mm 圧砂機用ダイヤフラム付 直立式 口径: 200mm 容量: 1.5kW 電圧: 200V 電圧: 200V	2		コンクリート H=200	SKC-12

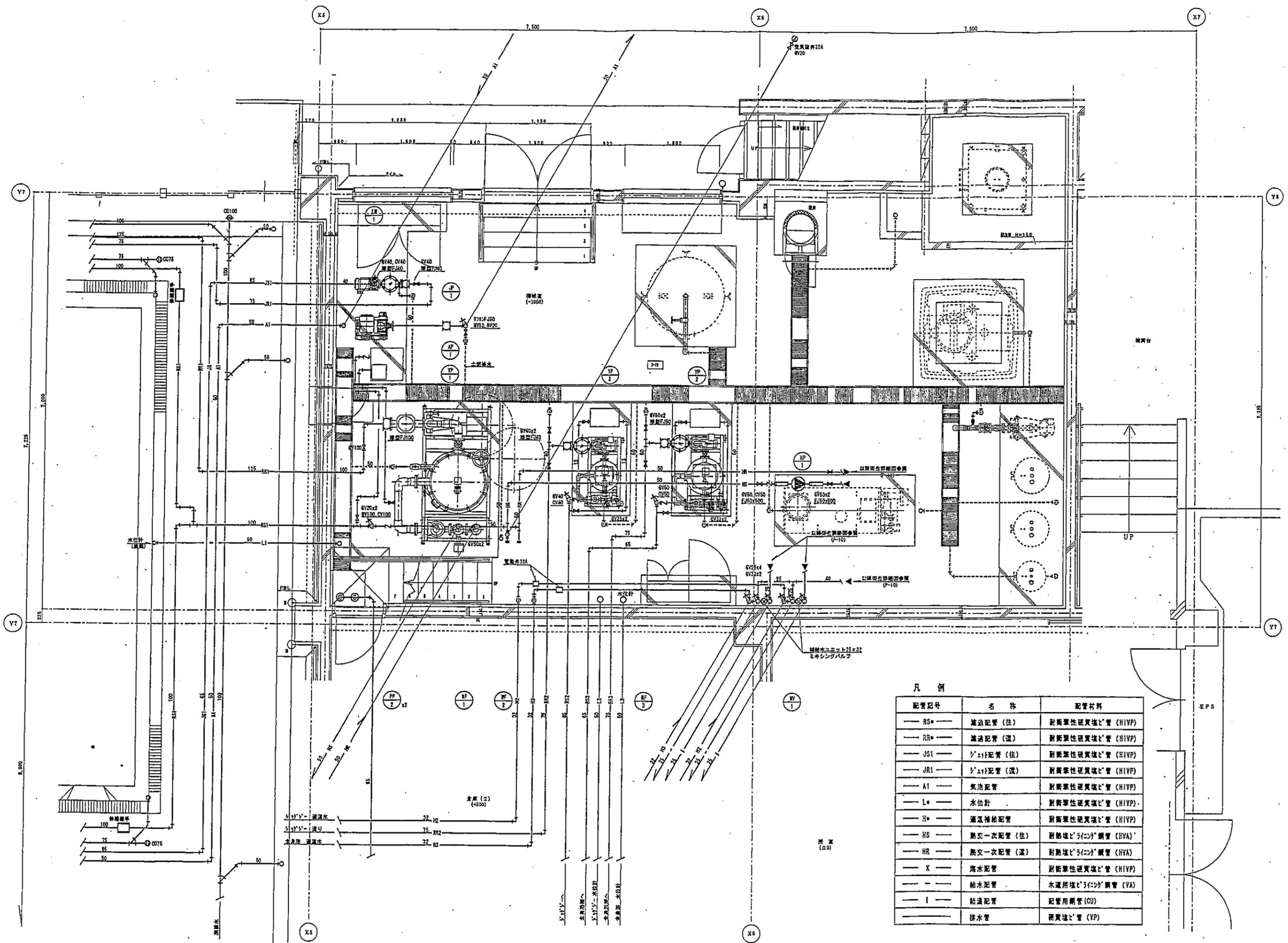
記号	機器名称	仕 様	数 量	電 気	高 程	品 番
JP-1	ジェット噴流	口径: 100mm 容量: 1.5kW 電圧: 200V	1	200V 1.5kW	コンクリート H=200	UP-6.1M1-40x1.6
AP-1	気泡発生装置	口径: 100mm 容量: 1.5kW 電圧: 200V	1	200V 1.5kW	コンクリート H=200	BE50E
BP-1	風交1次ポンプ	口径: 100mm 容量: 1.5kW 電圧: 200V	1	200V 1.5kW	コンクリート H=200	LP50B61.5
BY-1	深層水循環装置	口径: 100mm 容量: 1.5kW 電圧: 200V	2	200V 1.5kW	コンクリート H=200	EZF-25x320
PP-1	排水ポンプ	口径: 100mm 容量: 1.5kW 電圧: 200V	2	200V 1.5kW	コンクリート H=200	60PY-6.75-S
LM-1	濾過用濾過装置	口径: 100mm 容量: 1.5kW 電圧: 200V	1		コンクリート H=200	
LM-2	濾過用濾過装置	口径: 100mm 容量: 1.5kW 電圧: 200V	1		コンクリート H=200	



凡 例

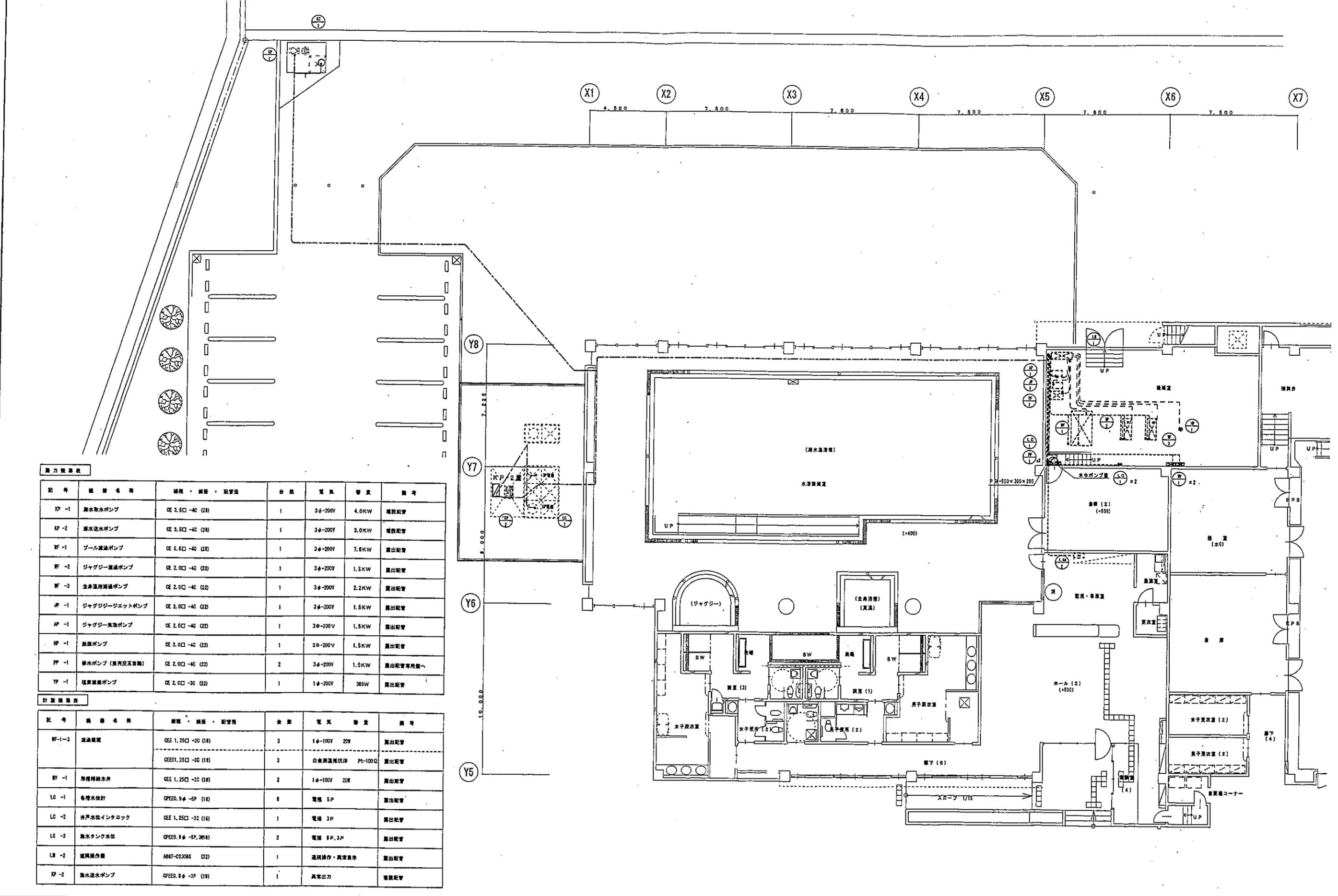
記号	名 称	仕 様
— (1) —	配管 (1)	標準規格 (1) (100mm)
— (2) —	配管 (2)	標準規格 (2) (100mm)
— (3) —	配管 (3)	標準規格 (3) (100mm)
— (4) —	配管 (4)	標準規格 (4) (100mm)
— (5) —	配管 (5)	標準規格 (5) (100mm)
— (6) —	配管 (6)	標準規格 (6) (100mm)
— (7) —	配管 (7)	標準規格 (7) (100mm)
— (8) —	配管 (8)	標準規格 (8) (100mm)
— (9) —	配管 (9)	標準規格 (9) (100mm)
— (10) —	配管 (10)	標準規格 (10) (100mm)
— (11) —	配管 (11)	標準規格 (11) (100mm)
— (12) —	配管 (12)	標準規格 (12) (100mm)
— (13) —	配管 (13)	標準規格 (13) (100mm)
— (14) —	配管 (14)	標準規格 (14) (100mm)
— (15) —	配管 (15)	標準規格 (15) (100mm)
— (16) —	配管 (16)	標準規格 (16) (100mm)
— (17) —	配管 (17)	標準規格 (17) (100mm)
— (18) —	配管 (18)	標準規格 (18) (100mm)
— (19) —	配管 (19)	標準規格 (19) (100mm)
— (20) —	配管 (20)	標準規格 (20) (100mm)
— (21) —	配管 (21)	標準規格 (21) (100mm)
— (22) —	配管 (22)	標準規格 (22) (100mm)
— (23) —	配管 (23)	標準規格 (23) (100mm)
— (24) —	配管 (24)	標準規格 (24) (100mm)
— (25) —	配管 (25)	標準規格 (25) (100mm)
— (26) —	配管 (26)	標準規格 (26) (100mm)
— (27) —	配管 (27)	標準規格 (27) (100mm)
— (28) —	配管 (28)	標準規格 (28) (100mm)
— (29) —	配管 (29)	標準規格 (29) (100mm)
— (30) —	配管 (30)	標準規格 (30) (100mm)
— (31) —	配管 (31)	標準規格 (31) (100mm)
— (32) —	配管 (32)	標準規格 (32) (100mm)
— (33) —	配管 (33)	標準規格 (33) (100mm)
— (34) —	配管 (34)	標準規格 (34) (100mm)
— (35) —	配管 (35)	標準規格 (35) (100mm)
— (36) —	配管 (36)	標準規格 (36) (100mm)
— (37) —	配管 (37)	標準規格 (37) (100mm)
— (38) —	配管 (38)	標準規格 (38) (100mm)
— (39) —	配管 (39)	標準規格 (39) (100mm)
— (40) —	配管 (40)	標準規格 (40) (100mm)
— (41) —	配管 (41)	標準規格 (41) (100mm)
— (42) —	配管 (42)	標準規格 (42) (100mm)
— (43) —	配管 (43)	標準規格 (43) (100mm)
— (44) —	配管 (44)	標準規格 (44) (100mm)
— (45) —	配管 (45)	標準規格 (45) (100mm)
— (46) —	配管 (46)	標準規格 (46) (100mm)
— (47) —	配管 (47)	標準規格 (47) (100mm)
— (48) —	配管 (48)	標準規格 (48) (100mm)
— (49) —	配管 (49)	標準規格 (49) (100mm)
— (50) —	配管 (50)	標準規格 (50) (100mm)

注記 : 1. 濾過装置出入り口は丸型 標準寸取り付
2. 海水系統は青線とする。 図はDC



凡例

配管記号	名称	配管材料
RS*	蒸気配管 (往)	耐腐蝕性硬質塩ビ管 (HIVP)
RR*	蒸気配管 (還)	耐腐蝕性硬質塩ビ管 (HIVP)
JS1	冷却配管 (往)	耐腐蝕性硬質塩ビ管 (HIVP)
JR1	冷却配管 (還)	耐腐蝕性硬質塩ビ管 (HIVP)
A1	気泡配管	耐腐蝕性硬質塩ビ管 (HIVP)
L*	水位計	耐腐蝕性硬質塩ビ管 (HIVP)
H*	循環補給配管	耐腐蝕性硬質塩ビ管 (HIVP)
NS	熱交換一次配管 (往)	耐熱塩ビ管 (HVA)
HR	熱交換一次配管 (還)	耐熱塩ビ管 (HVA)
K	海水配管	耐腐蝕性硬質塩ビ管 (HIVP)
I	給水配管	水道用塩ビ管 (VA)
I	給湯配管	配管用銅管 (CU)
VP	排水配管	硬質塩ビ管 (VP)



動力機要表

記号	機器名称	機種・規格・記号	台数	電圧	容量	備考
XP-1	海水取水ポンプ	CE 3.5口-40 (2)	1	3φ-200V	4.0KW	電機配管
XP-2	海水送水ポンプ	CE 3.5口-40 (2)	1	3φ-200V	3.0KW	電機配管
XF-1	プール送水ポンプ	CE 5.6口-40 (2)	1	3φ-200V	2.6KW	露出配管
XF-2	ジャグジー送水ポンプ	CE 2.0口-40 (2)	1	3φ-200V	1.5KW	露出配管
XF-3	全身温浴送水ポンプ	CE 2.0口-40 (2)	1	3φ-200V	2.2KW	露出配管
XP-1	ジャグジージェットポンプ	CE 2.0口-40 (2)	1	3φ-200V	1.5KW	露出配管
AP-1	ジャグジー集池ポンプ	CE 2.0口-40 (2)	1	3φ-200V	1.5KW	露出配管
HP-1	熱風ポンプ	CE 2.0口-40 (2)	1	3φ-200V	1.5KW	露出配管
PP-1	排水ポンプ (兼河内玉置)	CE 2.0口-40 (2)	2	3φ-200V	1.5KW	露出配管専用室へ
YP-1	塩素送水ポンプ	CE 2.0口-30 (2)	1	1φ-200V	385W	露出配管

計装機要表

記号	機器名称	機種・規格・記号	台数	電圧	容量	備考
BF-1~3	逆流防止	CEE 1.25口-30 (1)	3	1φ-100V	20W	露出配管
		CEE 1.25口-30 (1)	3	白食逆流防止体 Pt-100Q		露出配管
BF-1	浮標補給水弁	CEE 1.25口-30 (1)	2	1φ-100V	20W	露出配管
LG-1	各種水検針	QPEE 9φ-5P (1)	8	電圧	5P	露出配管
LG-2	井口水位インタロック	CEE 1.25口-30 (1)	1	電圧	3P	露出配管
LG-3	海水タンク水位	QPEE 9φ-5P, 3P (1)	2	電圧	5P, 3P	露出配管
LB-2	送風機作動	ABST-C230S (2)	1	遠隔操作・異常表示		露出配管
XP-2	海水送水ポンプ	QPEE 9φ-3P (1)	1	異常出力		電機配管

